大正九年十二月四日 第三種郵便物認可

昭和十三年六月十七日

新京日日新聞

第五千五百三十六號 (金曜日) (一)

新京日日新聞

夕刊

六月十六日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用 ③三二〇五 ③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

數百萬の無辜の民衆 今や死に直面す

帝國近く全世界に聲明せん

非人道的堤防破壞

【東京國通】敗戰を重ねつゝある蔣介石軍は、黃河の堤防を破壞し自國々土を荒廢に歸せしめ、無辜の民衆數百萬を死に瀕せしめたるのみならず、更に皇軍の漢口攻略に際しては漢口郊外の揚子江堤防をも決潰し、漢口市街を水浸しとなさんとしつゝある模樣で、その非人道的暴虐は天人共に許さゞるところとして全世界の痛憤を買つてゐる

帝國政府は右の黃河堤防の破壞を頗る重視し、關係當局の間において破壞の程度支那民衆の被害狀況等を調査するとゝもに避難民救濟に關する善後措置を協議中であるが、或は近く蔣介石政權の暴虐眞相を全世界に明示する聲明を發表することゝならう

九廣市街濁流に包まる

【南京十五日發國通】空中偵察によると、九廣附近一帶は增水した長江の濁流に浸され、九廣市街の三分の一は水中に沒し市街一帶は人氣もなく全く廢墟の如き靜けさに包まれてゐる、また九廣對岸の要衝宿松には安慶方面から潰走した敵集團と覺しき敵兵が市街を右往左往しつゝあるのが見られた

皇軍、水害農民の救助に懸命

農民溺死者十萬人を出す

【石家莊十五日發國通】暴虐支那軍の黃河決潰はわが軍に一人の死傷者をも出さず幸にして事無きを得たが、浸水地域における農民の溺死者は少くとも十萬は下らずと推定されてゐるが、わが軍は飛行機により防水用簀、衣服或は土嚢等を空中より投下全力をあげて防水處置、住民救濟等に努めてをり、被害を最少限度に喰止めんと懸命の努力を拂つてゐるが、自國軍隊の暴虐に引替へ救ひ主たる皇軍のこの決死的作業に對しては被害地區住民が悉く感泣してゐる

黃河の濁水隴海線南方地區に達す

【石家莊十五日發國通】十一十二の兩日にわたり支那軍が決潰した黃河の堤防は中牟の北方の第一堤防三劉寨および蒲灘二ケ所、第二堤防十數ケ所、鄭州の北方核桃園の三地點廿ケ所で當初幅約十五米の決潰箇所が漸次擴大し十五日早朝には何れも五十米前後となつたが、濁水は滔々渦を卷いて南方に奔流、浸水地帶はすでに隴海線南方に及び中牟尉氏などにも浸水、中牟では幅五里、尉氏では幅二里に達し水勢なほも衰へず秒速一乃至二米の早さをもつて流れてゐる、更に下流開封の北方に於ては河床低きため逆流しつゝあり、今や鄭州より開封にかけ南方一帶地區は滿々たる濁水一色で悠久幾千年の間黃河の河床は幾度か變遷、その間數十百萬の無辜の民の生命を呑んだが今また無數の生命を呑んでその河床を變るに非ずやと見られてゐる、附近農民の家屋は土造りであるため浸水と共に崩壞するもの數知れず水量の增加と共に無數の生命は水の餌食となりつゝあり、わが軍は決死的冒險を敢行飛行機により土嚢等を投下して防水救濟に努め被害を最少限度に喰止めんと活躍中である

平岡中佐視察談

【北京十六日發國通】開封附近の攻略戰に活躍した軍報道部平岡中佐は同附近の戰況及び敵が敗走に當つて自國民の生命財産の損害をも顧みず黃河堤防を決潰したる慘憺たる狀態を眼の邊りに視察し、この程北京に歸來して左の如く語つた

わが軍の猛攻の前には最早

人爲的新黃河を現出

【開封十六日發國通】暴戾な支那軍の大黃河堤防破壞は遂に河南、安徽兩省を一擧に泥海に化し現在の黃河の**河道**を一變し人爲的新黃河を現出せしめてゐる、黃河々床の地質は山西、陝西兩省間を流れ潼關から屈曲東流する地點までの岳礫地帶を最後として以後は悉く砂黃土の平原のみである、上流から押流す黃泥土のため常に河床が流域よりも高くなり一度堤防決潰すれば勃海又は黃河にゐたる二百餘里の河道は忽ち泥濘の海と化するを常とし河北、山東、河南、安徽、江蘇五省にわたる世界無比の尨大なるデルタ地帶は有史以來十數回にわたる大氾濫を演じ凡有る人智を盡してもこれを阻止することが出來なかつたのである、從つて今回の河道破壞も中牟附近に於て巨大な破壞口をつくつてしまつた以上如何とも施す術なくその流れが東南方に向ふ以上現在の渤海に注ぐ河道が黃海に導入されるのは頗る明白である、現在濁流は賈魯河、渦河の兩河を蔽ひ一面の泥海と化し、その下流である潁水河、沙河、淮河の大氾濫も必至とみられ、河南、安徽の大デルタも泥海化することは**當然**でこれを防ぐものは安徽省西南部を走る大別山山脈のみであるから新黃河は

一、淮河の流れに沿うて東流するか洪澤湖に入つて一二二四年から一八五八年の舊黃河の南方から舊黃河口に出るか

二、沙河より南流して城西湖東湖、西湖を併せて東南流し揚州附近で揚子江に合するか

三、淮河に入つてから南回し鳳陽南方の丘陵を避けて南流合肥附近から巢湖に出で蕪湖上流から揚子江に注ぐか

の三路のいづれかを取るとみられるに至つた、黃河と揚子江合流の歷史は一千二百、一千三百、一千八百の三年代に三回あり、何れも揚州附近を合流點としてゐるから第二の場合が最も實現性がある、何れにしても沙河、潁水河江岸の周家口、太和、潁州等の諸都市は泥濘に覆はるべく更に東奔して西肥河、渦河、澮河等を併せれば亳縣、渦陽、宿縣、蚌埠等の諸市も浮城の運命を免れがたいからこの邊一帶の穀倉の沃野は一擧にその農耕を奪ひ、數百萬住民はこの非人道極まる支那軍の暴虐により恐るべき運命に見舞はれる事必至である

大黃河の氾濫を防ぎ住民を安全地帶へ

堤防修理に我軍不眠不休

抵抗すべき方途も盡き果てた支那軍は十一日深更黃河堤防蒲灘附近を決潰し、また續いて三劉寨附近及び鄭州北方の京水鎭附近を決潰した、蒲灘では十二日早朝附近土民約七百名が出動して防水作業に從事し、わが軍も急を聞いて救助に乘出し目下必死の作業中であるがこの堤防決潰によつて受ける被害はわが軍には何ら關係なく支那兵自身の親や子を溺死せしめ、自分等の土地や家屋を流出崩壞せしめるの現狀となつてゐる、降雨季にて黃河の水量も激增してゐたので濁流は第一日は大孟寨に、第二日は中牟に、第三日は朱仙鎭に、第四日には遂に尉氏に達し蒲灘、三劉寨方面からと京水鎭からとの浸水は合致して流速一秒間一米五十に達してゐるが、尉氏附近では水勢も頗る弱く浸水幅約二里に達した、浸水地方民については極力軍部でも救出してゐるが溺死者も多數ある見込だが判然たる數が調査出來ず決潰個所修理のため更に一千名の土民を繰出してゐるが今のところ修復の見込は立たない、開封附近は何等危險なく、水害はひとり無辜の支那民を苦しめる結果となつてゐる、開封は人口卅一萬敵軍退却に當つても殆んど荒されてをらず、皇軍入城と同時に電氣もつき商店も開いて水も良質のものがあり日本軍は頗る士氣旺んなものがある攻擊前進中の○○部隊は頗る苦戰し糧食、彈藥の補給もつかぬ程神速な前進をつゞけたが、十二日には米もつき罐詰も屆いてゐるが、漢口攻略も近づき元氣ますます旺盛である

鮎川總裁東上

滿業株主總會出席の鮎川總裁は十六日午前七時身輕な支那服姿で飛行場に現れ、「君滿洲に來たからにはこの支那服を着なくちやいかんよ、日本では衣服の合理化が叫ばれてゐるが、支那服を大いに加味する必要があると思ふ、支那服は洋服に較べて廉價で氣心地がよいではないか」と例の「物の見方」振りを發揮して氣焰を上げ乍ら同七時半日滿連絡機で東京に向つた【寫眞は支那服姿の鮎川さん】

【開封十五日發國通】非人道的な支那軍の暴狀は民衆の澎湃たる怨嗟の聲となつて河南の地に充ちてゐるが、それに比べて皇軍將士の決死的救助作業は救世主と仰がれ開封一圓住民の**絶讃**の的となつてゐる、わが軍は大黃河氾濫の情報を聞くや直ちに各部隊に出動を命じ、岩倉部隊は堤防補修ならびに貧民救助に、中村、今村兩部隊は器材運搬に、猿谷部隊は鐵路修理に時を移さずそれぞれの任についた、中にも岩倉部隊の如きは大黃河近くに赴くや殘敵は對岸に堅固な掩蓋銃座を築きその中から小銃、機銃を亂射しわが軍の修理作業を妨害する有樣なのでこれと激しく應戰しつゝ難作業を遂行避難民救助に際しては幾たびか激流に危險を冒しつゝも徹夜でこれを行ひ闇の激流に國境を越えた「愛の救助」は全民衆の淚をさそつてゐる、これら皇軍將士の決死的作業により救助された土民は既に數十萬を數へ悉く開封、韓莊鎭附近に收容してゐるが、何れも突然の大洪水に着のみ着のまゝ、肉親を失つて泣き叫ぶ子供、わが子の行方を狂氣の樣に尋ねる母親の姿は宛然この世の生地獄で眼を蔽ふの慘狀を呈してゐる、記者は開封城外にある避難民收容所を訪れ避難民にその實情を聞いたが恐怖に怯えて殆んど口もきけぬ有樣である

彼等の話す支那軍への呪ひと皇軍への感謝は次の樣である

十一日夜突然水の流れが聞えて來たので變だと思つて家族を搖り起し戶外に出て見ると既に周圍は一面泥海となつてゐるので無我無中で逃げ迷つてゐる中に日本の兵隊さんに遭ひ、最初は何うしてこんなところに水が流れて來たのかと不思議に思つてゐたところこれは支那軍が敗北した腹癒せに堤防を壞したのだと判り私等は自國軍隊が幾十萬と數へ知れぬ住民を殺すことを何とも思はぬ慘忍性を知り深く恨んでゐます、それに比して日本軍の方々にはたゞ深く感謝するばかりです

米國消息通語る

【ニューヨーク十五日發國通】支那側が日本軍漢口進擊を阻止するため黃河の堤防を決潰したとの報道は米國においても多大のセンセイションをもつて迎へられて居り、殊に無慮十五萬の支那民衆が洪水の犧牲となつて溺れたとの報道についてはその數が餘りの甚大なるのに驚愕してゐる、右につき消息通は十五日左の如く語る

打續く敗戰に意氣銷沈した支那軍當局は長期抗戰策による日本軍進擊阻止の最後の手段として堤防決潰の暴擧に訴へたのであらうが、日本軍は安慶の攻略に成功する等揚子江上において着々戰果を收め支那側の漢口攻略遲延策を事實上無效としてゐるから黃河堤防決潰によつて多大の成果を期待してゐた支那側はまたも失望を喫してゐる

安慶方面の皇軍 雨後の殘敵急追

皖河の線潛山に肉薄

【南京十五日發國通】去る六日廬州出發以來泥濘惡路惡天候を克服して頑敵を擊破し、舒城、桐城を陷れた精銳部隊は安慶を左側に望みつゝ西南方に方向轉換し十五日夕刻には潛山の東方僅か二里餘の地點を東西に流れる皖江の線に一齊進出したので潛山の陷落も旦夕の間に迫つた、即ち諸方、宮脇、江島等の諸部隊は十五日久し振りに晴れ上つた天候に勇氣百倍、早朝南方に向つて行動を開始し炎熱灼くが如き山岳地帶の隘路を南進正午頃早くも桐城南方十里の高河阜を拔き、これより右折して沙河南岸に沿うて進擊、午後二時頃には皖江の線に進出した、また十時岡山、滋田、原田、中村の各部隊は續いて後方より姚家鎭、三橋鎭を經て同じく皖江岸に達した、更に古賀部隊も赤石部隊と相前後して十五日夕刻には皖江岸に到達し河を挾んで相對峙中であるが、敵陣營内には非常な動搖が窺はれる

【南京十五日發國通】十四日午前久し振りの陽光を浴びて○○部隊の一部は安慶北門を出發して殘敵掃蕩の進擊を開始し、同北門より約十二キロの總舖を攻擊中であるが、總舖は潰走する敵の放火のため目下炎上中である

鄭州西方地區でも決河作戰を展開

皇軍の水害者救助に農民感泣

【石家莊十五日發國通】十一十二の兩日に亘り惡鬼に等しい支那軍は黃河の堤防を決潰したが、これと時を同うして鄭州の西方に當る對岸黃河の北岸地區即ち孟縣、沁陽、溫縣附近においても暴虐なる堤防破壞手段に出で多數農民を奈落の底に陷れたのである すなはち懷慶においては沁河を、孟縣は猪河等それぞれ堤防を數ケ所に亘り決潰、之がために河岸一帶の地域は濁水滔々として流れ幸にして懷慶城内は浸水せずわが軍の努力で事無きを得たが、附近に住む農民の家屋は何れも土造りである爲悉く倒壞、家を奪はれ食を奪はれ慘憺たる生地獄を現出してゐるためわが軍は全力を擧げて罹災民の救濟防水處置等を講じつゝあり、支那軍よりかゝる浮目を見せられ住民は自國軍隊を心から呪咀してゐるに反しわが皇軍の決死的救濟處置に支那良民を敵とせずの心情を眼の邊りに見て心からなる感謝の意を表してゐる

人事往來

着京

▲田中稔氏(關東州官吏)十六日來京國都ホテル
▲中富貴之氏(滿航)同
▲樺島信夫氏(電業)同
▲百武義德氏(京都商工會議所議員)同
▲出石武光氏(同)同
▲淺田實太郎氏(同)同
▲北川清吉氏(同)同
▲村山幸治郎氏(同)同
▲赤井房之助氏(看板業)同
▲山内高氏(南滿纖業)十五日來京ヤマトホテル
▲服部豐彥氏(會社員)同
▲山中繁雄氏(滿洲輸入組合)同
▲安增良吉氏(實業)同新京ホテル
▲上條嘉一郎氏(官吏)同
▲金子三郎氏(辯護士)同
▲門脇堅一氏(滿鐵社員)同
▲大野久治氏(陶器商)同
▲渡邊義昌氏(彫刻家)同大和ホテル
▲花栗實郎氏(官吏)同
▲村岡智勝氏(三菱商事)同
▲櫻井榮吉氏(實業)同
▲小西敏雄氏(會社員)同
▲高田卯二郎氏(木材商)同
▲淺井賢藏氏(會社員)同
▲原田平五郎氏(實業)同
▲飯島武光氏(官吏)同
▲小村忠雄氏(教員)同
▲土器義雄氏(官吏)同
▲奥村裕三氏(三井物產)同
▲米山辰夫氏(油化工業)同
▲中西甚氏(奉天堂)同滿蒙ホテル
▲田口文雄氏(ビューロー滿洲支部)同
▲猪苗代直躬氏(安東警察廳)同
▲松田利雄氏(神戶電機)同
▲磯田久滿生氏(建築業)同
▲伊藤幸平氏(官吏)同蓬萊ホテル
▲久保巖氏(日滿商事)同
▲津田留藏氏(國際運輸)同
▲金子丈夫氏(高岡組)同
▲菱刈馨氏(代書業)同
▲西川秀四郎氏(官吏)同
▲廣瀨秀明氏(商業)同向陽ホテル
▲關義孝氏(商業)同
▲奥田千之氏(東洋棉花)同
▲松尾圓治氏(同)同
▲眞子軍路氏(内外棉花)同
▲杉岡會一氏(官吏)同
▲川村一正氏(實業)同國際ホテル
▲友成達吉氏(貸地業)同
▲岡野一氏(滿炭)同
▲深江沈平氏(營口物產組合)同
▲神子勇氏(官吏)同
▲川上憲一氏(會社員)同中央ホテル
▲野口兵藏氏(商業)同
▲中山九郎氏(出光商會)同
▲荒井金次郎氏(滿航)同都ホテル
▲吉野正鑑氏(大陸科學院)同
▲福士尚志氏(滿鐵社員)同
▲菅口健夫氏(大阪電氣)同國都ホテル
▲榎本信一氏(三井物產)同
▲田中申一氏(滿鐵社員)同
▲高山憲治氏(滿洲石油)同
▲土肥隆氏(榊谷組)同
▲藤井保則氏(官吏)同富士屋旅館
▲藤井喜作氏(同)同
▲牧野秀氏(修養團)同
▲上山藤助氏(同)同

出發

▲鮎川義介氏(滿業總裁)十六日午前七時三十分發日滿連絡機で東京へ
▲小見山七十五郎氏(代議士)同
▲山本久米吉氏(同)同
▲生駒高常氏(滿拓理事)同
▲永淵三郎氏 十五日午前八時發奉天へ
▲北澤宥勝氏 大連へ
▲山内靜夫氏 同
▲福渡文吾氏 同
▲小原鐵之助氏 吉林へ
▲太田彥作氏 奉天へ
▲武田止守雄氏 海拉爾へ
▲長澤紀代司氏 哈市へ
▲島田千代治氏 同
▲岡田銘太郎氏 奉天へ
▲澤木國衞氏 延吉へ
▲岩淵一雄氏 牡丹江へ
▲奥平廣敏氏 哈京へ
▲安部耕造氏 奉天へ
▲森澤源太郎氏 京城へ
▲大友隆氏 東京へ
▲喜入虎太郎氏 同
▲山崎廣氏 同
▲重松潔氏 佳木斯へ
▲石原次郎氏 大連へ
▲目加田捨三氏 吉林へ
▲古賀友一郎氏 大連へ
▲本東氏房氏 奉天へ

その日く

□ 桂林への大爆擊行はる、殘敵愈よ膽冷ゆる思ひであらう

□ 内外に信を失して、轉落の道に加速度が與へられて行くのだ

□ 漢口水浸し寒、いくら漢口が支那第一の著い都會だと言つてもこれは無茶

□ 釜で煮られる思ひの國民政府首腦部が混亂した頭腦で考へ出したことか

□ 事變の一周年記念日が近づく、まさにそれにふさはしい計畫があつてよい

植田大使 中學校視察

植田全權大使は治[illegible]實施後大使館教務部管下にある在滿邦人教育に深く留意して殊に次の時代を背負つて立つ中等學校生徒の教育狀況に對して、先に開かれた全滿中等學校長會議の席上で生徒をして日本精神を基調とした教育方針を持ち將來指導中堅分子たらしめるべしと訓示を行つたが、その實際を親しく視察する爲十六日午前八時四十分河原秘書官、渡邊副官を帶同して新京中學校を訪れた、職員生徒一同校門前に整列しての出迎へを受けて二階會議室に入り職員一同の挨拶を受け次いで學校長矢澤邦彥氏の同校教育狀況の詳細な報告を聽取した後三年二組の地理科授業、四年一組の歴史課授業を參觀先生と生徒の一問一答に對して終始熱心に耳を傾けた、ついで少憩後再び一年五組の修身課授業五年二組の漢文課授業を參觀午前十一時廿分授業參觀を終り講堂で職員一同に教育に關する訓示をなし同十一時五十五分再び矢澤校長以下職員生徒一同校門前に整列の見送りを受けて歸還した

教員や警察官の待遇改善に邁進
全國省長會議の成果に鑑み 滿洲國政府考慮

政府は省長會議劈頭張總理の訓示をもつて擧國一致、國防國家體制の完成に邁進すべき旨を强調、滿洲國の建設的方向を明確に示したが、今回の會議を通じ地方省長側の政府に對する要望は總括的に見て

一、學校教員、警察官等の待遇改善
一、地方下級官公吏の待遇改善
一、地方貧困者の國家保障

等が相當强く主張された事實に鑑み愈々これ等の對策を眞劍に考究すべき必要に迫られた模様である、而して政府の宣明せる國防國家完成に伴ふ反面にはその推進機構の充實を急ぐ餘りやゝもすれば國民の保健施設、生活安定その他の社會厚生對策が沒却せられる惧れあるを重視し關係部局を督勵して遺憾なきを期せしむると共に次の省長會議等機會ある毎に關係方面の注意を喚起し更に明年度豫算編成に當つてはこの間の事情を斟酌して充分考慮をなすことゝならう

プールの開場 今年は遅れます

いふまいと思へど今日の暑さかな、又例年の如く酷暑の夏が訪れて來た、水が戀しくなる頃そこで特別市公署體育事務局、並に土木關係者が嚢に白菊町プールの下檢分を行つた結果大分荒れてゐるので二千圓の經費で十六日よりこれが修繕に着手することとなつた、竣工は七月十五日過ぎ清水組の請負である

速達郵便標語 募集規程御注意

目下郵政總局で募集中の速達郵便標語は、課題に募集公告を何で見たか或は何で聞いたかといふことを併記するやうになつてゐるがこれを書かないもの、郵便葉書で一枚一句に限るとなつてゐるにも拘らず、封書で一枚の便箋に數句を列記したもの等募集規程に合格しないものが非常に多く現在のところ規程に合格したものはその總數で賞金總額を頭割にしてもなほ一句當り相當の金額になる有様である、また同一人の筆蹟でわざわざ名前を變へて投稿してゐるものもあるがこれは一人で何句投稿しても差支へないのであるからなるべくたくさん名句を投稿して欲しい、さきにも記した通り今回の標語募集は速達郵便を實際に利用し得る人たちを優遇する意味で應募資格を滿洲國内に在住するものに限つたのであるから、滿洲國在住者はどしどし應募していたゞきたい、募集規程は市中のポストにも貼つてあるが、各郵政局の窓口又は掲示板に掲示してあるからこれを見ていたゞきたいと當局者は語つてゐる

"崇高な富士山こそ 眞の日本の姿です"
カー駐支英國大使に宛てた 乙女の眞心はどう響く?

【東京國通】東洋の眞の平和のため一途に燃える乙女心から崇高な日本精神を表徴する富士の油繪を完成、カー駐支英國大使の許に「これが日本の姿です」と同國の誤つた對日觀念を是正すべく正義と平和への熱情を書き綴つた抗議の書に添へ宇垣外相の手を通じて送つた一女學生がある、この少女は大阪大手前高女一年生大村夫佐子さん（一五）で、油繪は十號カンバスに子供らしい筆致の中にも希望と熱意の躍動する明けゆく富士の姿が見事に描かれて居り、カー大使宛書翰は三百字詰原稿紙五枚にぎつしりと鉛筆で日本の正義を强調、世界平和のために英國の反省を望む銃後の少女がものした愛國の文字である、十五日これを受取つた宇垣外相はこの一少女の至誠の念に心から感動「立派な繪だ、頭が下るやうな氣がする、希望通りにしませう」と早速同日中に油繪と書翰をカー大使宛發送した、夫佐子さんのカー大使宛書翰は左の如きものである

私は閣下を通じて日本の女學生としての心構へをお傳へします、私共は今邦家の重大時にあり軍人さんをお慰め致し、又遺家族の方々を慰めるために小さな胸を痛めて居ります、過ぐる歐洲大戰の歴史を見て私は悲しみます、お國の兵隊さんもユニオンジャックの旗の下に手を失ひ足を奪はれ、又は失明した人々や父を失つた子供、子供を失つた大人達がみじめな日々を送つてどんなにか戰爭を呪ふたことでありませうか、しかし正義のためにはこの犠牲も已むを得ないことです、日本は東洋平和のために軍を起したのです、日本は正義の國であります（中略）私共日本人はこの繪の富士山を心として又ホープとして居ります、潔白にして清淨な形、尊嚴にして犯せない威容、この潔白で尊い形の通り日本人はこの富士山を對象として櫻花の如き武士道的精神を經緯として大和魂が出來てゐます、この富士の繪を解して日本の正義を認められ一時も速かに支那の援助を止め日本と支那の正しい立場をよく考へて善處して下さい（以下略）

舊頭道溝商務會の殘金を國防献金
十五日本社へ五百圓寄託

新京商工公會設立されこれに併合のため解散した新京頭道溝商務會では元同會座辦現商工會理事孫化南氏が主として殘存財産の整理に任じてゐたが協議の結果その處分方法を決定、内金五百圓を國防に献金することゝなり十五日孫氏來社寄託したので直ちに献金の手續を了した

北、中支旅行者に コレラ豫防注射
祝町保健所で無料奉仕

上海方面に發生したコレラは益々蔓延しつゝあり漸次北上の形勢を示してゐるので民生部防疫科では全國の檢疫所を動員殊に北支海岸に隣接してゐる各省に指令を發しこれが萬全の防疫陣を張つてゐるが新京特別市公署では十五日より北、中支方面旅行者に無料でコレラ豫防注射を行ふことゝなつた、場所は祝町保健所時間は午前九時より午後三時迄北支方面旅行は洩れなくこの豫防注射を受けられ度いと

ペストに備へ 檢疫地決定

民生部ではペスト猖獗の情勢に鑑みペストの檢疫豫防を行ふ地域を左の通り決定し第一區には防疫官加藤正司氏を第二區には防疫官春日忠善氏を派遣し檢疫豫防に從事せしめることゝなつた

▽第一區、德惠縣、農安縣、長嶺縣、乾安縣、扶餘縣、大賚縣、安廣縣、白城縣、郭爾羅斯前旗

▽第二區、康平縣、雙山縣、遼源縣、醴泉縣、開通縣、瞻榆縣、洮南縣、赤峰縣、建平縣、新惠縣、通遼縣、開魯縣、科爾沁左翼前旗、同後旗、同中旗、奈曼旗

衛生陣を總動員 飲食物一齊檢査
傳染病流行期を控へ首警備ふ

病は口よりと言ふほど、夏期傳染病は飲食物と密接な關係を持ちこれによつて誘發されるところ頗る多いが、首都警察廳衛生科では飲食物の腐敗し易い夏季に直面して諸傳染病豫防の完璧を期する見地から病原菌を培養する腐敗飲食物の一掃を期し近く管下各署衛生陣を總動員全市に亘る飲食物の一齊檢査を實施することゝなり目下具體案計畫中である、尚これに續いてカフェー、料理店、飲食店、喫茶店等に設置されてある飲食物を貯藏する冷藏庫並に料理場等についてもその施設構造等一齊檢査を實施し非衛生的な設備についてはどしどし改造を命じ防疫の萬全を期する筈である

協和會省聯

全國の縣聯合協議會を終へた協和會は六月一日より四日間錦州を皮切りに開催された全國の省聯合協議會を左の日程に依り開催することゝなつた

黑河省七月三日―六日
安東省七月六日―九日
熱河省七月六日―九日
吉林省七月十二日―十五日
間島省七月十三日―十六日
三江省七月十五日―十八日
奉天省七月十七日―二十日
龍江省七月十八日―廿一日
牡丹江省七月十九日―廿二日
興安東省七月八日―十一日
興安北省七月廿三日―廿六日
通化省七月廿八日―三十一日
濱江省七月廿八日―三十一日

尙發展途上にある協和會では全國省聯合協議會をより發展充實せしめる爲中央本部委員參與を總動員手分けして各省に派し協議會の實況を視察せしめることゝなつてゐる、省聯が終了後全國聯合協議會は九月頃となる模様である

盗んだ金を貯金 忽ち惡事露見

朝鮮會寧生れ軍屬李仕煥（三六）氏は去る十三日北支方面より來京十三日午前十時頃より梅ヶ枝町四丁目十飲食店平攘亭に於て遊興の上同夜十時の列車で羅津方面へ行くべく驛に駈けつけ窓口で切符を購入中何者かに現金百三十圓を竊取され直に鐵道警護隊に屆出以來犯人嚴探中であつたが偶々右平攘亭ボーイ金仁守（一八）が犯行の翌日中央通郵政局で五十圓の貯金をしたことを中央通署張刑事が探知、臭いと睨んで十五日午後本署に連行嚴重取調べたところ金は遊興中の李が二百餘圓を所持せるを目に止め酩酊をつけ込んで驛まで尾行窓口の混雜に紛れて竊取した旨あつさり自白した、目下餘罪取調べ中である

特務科長會議

全滿特務科長會議はけふ午前八時半より治安部會議室に於て開催、全滿各省特務科長に中央より、澁田次長、澁谷警務司長、管警務科長、秋吉理事官大森特務科長ほか各科長關係者出席特務警察の擴充に伴ふ議案につき種々協議した

サラサ氏離京

帶京中のシャム前經濟大臣プラ・サラサ氏一行四名は新京に於ける日程を了へ、十六日午前十時發はとで官民多數の見送りを受け公主嶺に赴いた、農事試驗場を視察の上午後一時卅五分同地發哈爾濱に赴く豫定で哈爾濱では油坊、製粉、燒酒、麥酒、製材各工場並に取引所を視察、當業者と懇談十八日午後十一時半同地發一路東上し廿一日東京着の筈である

米人記者來京

ニューヨークテレグラフ記者オーランドラツセル氏は滿洲視察のため二十三日午後六時二十分着あじあで來京、ヤマトホテルに投宿二十五日午前八時二十分の列車でシベリヤ經由歸國の豫定

結核豫防會懸賞論文〆切り

滿洲結核豫防會では保健衛生家庭經濟改善の見地からこれを主題とした論文一題をかねて懸賞募集中であつたが十五日を以て締切つた、應募作品は日滿合せて百二十編で入選者は來る七月一日機關雜誌「健康滿洲」及び新聞紙上で發表の筈である

結核豫防會第廿回定期總會

滿洲結核豫防會第二十回定期總會は十六日午前十時より協和會第一會議室で小坂理事長以下各理事竝附屬地支部長評議員等六十名出席のもとに開催され既報の如く先づ事業の全面的飛躍を示す康德五年度豫算案を附議保健所事業經營保健住宅の建設、結核病棟の設置、會員無料健康相談券配布等亡國病の徹底的撲滅を期す重大案件を審議した

根岸寬一氏 十九日東京發

【東京國通】日活多摩川撮影所長根岸寬一氏は今回滿洲映畫協會に入ることになつたので來る十九日午後十一時東京驛發列車で渡滿の豫定である

内田事務官赴任

關東局遞信課より遞信省電力管理局に榮轉の内田事務官は十六日午前十時發「はと」で大津總長以下關東局職員、交通部關係者、大津留、石橋各電業常務、前田電々常務等に送られて大連經由赴任の途についた

鐵道省監察官一行

鐵道省監察官錫村審氏事務官小野周之助氏一行は十九日午後二時着あじあで哈爾濱から來京二十日午後二時十分の列車で奉天に向ひ旅大視察のうち二十四日大連發青島丸で青島、上海に赴く豫定

山陽線事故被害

【東京國通】山陽線列車事故の死傷者數は十五日正午鐵道省着電の公報によれば左の如し

▲即死者橋本小學校の訓導兒童十七名、機關手一名、助手一名▲收容手當後死亡せるもの 乘客二名▲死者合計 廿一名▲重輕傷者六十三名

原田部隊告別式

殉職した公主嶺原田部隊中尉故倉本條藏、曹長故木待一吉、同近藤九十男、同加藤文智、伍長松下音藏、同小貫勇、同稻垣英一、同高野淸、同小川作次郎九勇士の告別式は十六日午後三時より同隊に於て執行された

滿鐵陸上チーム

新京滿鐵陸上競技チームは此の程左の如く決定陸上の覇者をめざして猛練習を開始した

△部長本野仁治△監督仲田周一△主將末永繁正△コーチヤー齋辰雄△マネーヂヤー伊藤愼吾

△選手百米、末永、生田、池田、赤塚、木田、四百米末永、妻木、佐藤、首藤、千五百米本野、妻木、姜、八百米繼走末永、木田、佐藤妻木、生田、池田、槍投鶴田、小仲、津金、高原、圓盤、遠藤、佐藤、今泉、砲丸投遠藤、關野、伊藤、走高跳田中、赤塚、森田、關野首藤、棒高跳伊藤、逆瀨川原田、松原、高障碍佐久間高原、仲田、伊藤

△スケジユール＝▲六月二十五日午後四時三十分對中銀競技會社中銀グランド▲六月下旬撫順リレーカーニバル於撫順▲七月上旬對四平街競技會於四平街グランド▲八月初旬滿鐵内五種十種競技於西公園グランド▲九月初旬對哈爾濱競技會於哈爾濱グランド▲十月協和會主催リレー大會於西公園グランド▲外に總局主催全滿鐵各支部對抗陸上競技大會於奉天國際グランド

軟式庭球部の部旗圖案近く審査

體育聯盟新京事務局軟式庭球部では先般部旗及びマーク圖案の懸賞募集を本紙上に發表したが、其の後全滿各地は勿論遠く内地よりも續々應募が有つて遂に百點を突破する盛況となつたので愈々近日知名畫家、圖案家、庭球部員、新聞社員出席の下に審査の上當選作を決定して賞金を贈ることとなつた

電々優勝 奉天リーグ

1―0

滿洲野球聯盟主催春季奉天リーグ優勝チーム決定戰は三勝一敗同率同志の滿倶、電々の間に十五日午後四時五十分國際球場において開催、電々先攻、結局一對零で遂に電々優勝す閉戰午後六時かくて電々チームは來るべき晴れの滿洲大會に出場權を獲得、同大會の覇權を目指して邁進することになつた

スコア		
電々	010000000	1
滿倶	000000000	0

今晩の主なる放送

▲…四〇講演「ロシア文學に於ける二つの流れ」（哈爾濱）竹内伸夫▲八・三〇詩吟（熊本）大厩博之▲八・四〇一中節「泰平船盡」（東京）都一梅▲九・〇〇物語（熊本）毛利菊枝

託兒所慈善演藝大會
愈よ開演迫る
十八、九日の豪華プログラム

滿洲託兒所創立十二周年記念慈善大演藝會は來る十八日と十九日の兩夜、協和會首都本部、滿鐵支社福祉係、新京特別市公署行政科、新京音樂協會吹奏樂部、コロムビアレコード會社、大同報社、大新京日報社ならびに本社後援の下に華々しく開催される

賛志出演者は杵屋、花柳、藤間の各師匠、音樂協會、滿洲側花街では天順班、双玉班、東群仙、艶春院、西群仙、蓮香班、日本側ダイヤ街の桐壺、桃園、一つ家すみれ、三樂園、扇芳亭の美妓連、他に扇芳會館の槇伸子孃、佐々木義己、岸野清重の兩氏など、歌唱、長唄、清元、常磐津の舞踊、小唄、新舞踊等

色とりどりの豪華な番組である、この演藝會の純益は託兒所の基金となるもので會員券は一圓二十錢、前賣は一圓となつてゐる

女だけの都
けふからの 帝都キネマ

帝都キネマ十六日よりの番組は佛トビス「女だけの都」東寶東京「四つ葉のクローバー」の二本立である

▽佛トビス「女だけの都」ジャック・フェデエの監督する作品でシャルル・スパークのオリヂナルシナリオにより、台詞はベルナール・ツイムメルが書いた、出演者はフランソワーズ・ロゼエ、アレルム、ジャン・ミュラー、ルイ・ジューヴェ、リーヌ・クレヴエルス等第一級どころを並べてゐる、一六一六年フランドルの一小市ボームの樂しいお祭りの前夜、かつてその掠奪と殺戮とによつて恐れられてゐるスペイン軍が一夜の宿泊を強制して來た、ボーム市の男達がこれを恐れて爲す術を知らぬ時、男達に代つて女達の力がこれらの荒武者をやんわりと退治してのけるといふ筋に愉快な皮肉と可笑味が盛られてある十二年度洋畫中の最高位藝術作

▽東寶東京「四つ葉のクローバー」大衆文藝の雄竹田敏彦の原作「春愁」に基いて日活より轉じた小國英雄、山崎謙太が脚色に當り岡田敬が演出してゐる、誇らかに咲き開いた花みなが雨に打たれ風に散らされる感傷の乙女物語、かりそめの戀を捨て絲なす黑髮を切つた尼僧霧立のぼる、戀人音樂教師の放縱さにあたら樂才も地に墮つ新人歌手江戸川蘭子、生活戰線に颯爽と立つたが冷酷な現實の世界に泣く職業婦人堤眞佐子、助けて汐見洋、英百合子、佐伯秀男、三木利夫、梅園龍子、高峯秀子が出演する

上海だより
けふから新京キネマ

新京キネマ十六日よりの番組は別項「新撰組」日活多摩川「上海だより」の日活全プロ二本立である

▽日活多摩川「上海だより」上原敏唄ふ所のポリドールヒット版の映畫化でシナリオは昨多愛弟戰死の跡を現地上海に弔つた鈴木紀子が涙もて描き、水ヶ江龍一が監督した、一人息子圭吉を戰線に送り身を案じながらも激勵の手紙書く母お直に圭吉の殊勳の報來り村人と共に武運長久を祈る時、投げ込まれた郵便—上海便り「拜啓御無沙汰しましたが僕も益々元氣です…」非染四郎、村田知榮子、瀧花久子共演、撮影渡邊五郎

▽同多摩川「男の誓ひ」

伊マチステサーカス團
十七日から豐劇

これは友邦伊太利から遙々滿洲に訪れた空中大アクロバット團「マチステサーカス團」は十七日から豐樂劇場のステージアトラクションとして開演する、激しきアポロ精神に燃ゆる血氣のイタリー青年達の命を投げ出した離れ業、一人の男の强靱な齒、肩、腹に突立てた數丈の竹竿の先端で二人の男が同時に空中に描く妙技など、この暑さにヒヤリと心臟が止まりさうな大曲技は夏のショウとして無類のものであらう、同時上映映畫は松竹「歌へ歡呼の春」と同「御守殿お町」である

▽新撰組△

日活京都作品　牧陶三原作脚色　マキノ正博監督になる興亡新撰組血涙史、慶應四年一月、鳥羽伏見の一戰にもろくも破れた新撰組、最後を甲州城に賭けて隊長近藤勇（月形龍之助）が十萬石　副長土方歳三（澤村國太郎）が五萬石以下平隊士が千石の夢を見ながら進撃したが夢無慘に破れ「誠」の一字を染め拔いた隊旗が朝風に哀しくゆれてゐるかみに至るまでの物語、隊將近藤の故郷石田村における若き隊士宮川數馬（尾上菊太郎）と戀人おはま（市川春代）の悲戀、近藤を慕つて京から追つて來る女おしま（原駒子）を配して原健作、瀬川路三郎、香川良介、田村邦男、團德麿、島田照夫等が助演する、撮影石本秀雄

新京キネマ十六日封切

滿映株主總會

滿洲映畫協會では十五日午後二時より同社常務理事室において臨時株主總會を開催、上村弘報處事務官、林常務理事中川監事、姚、恩兩理事、三上總務課長外政府、滿鐵各代表八名出席

（一）商法改正に伴ふ定款條文一部の變更の件（二）製作擔任理事として理事一名の增員及び根岸寛一氏の同理事就任の件（三）理事松本豐三（滿鐵總裁室弘報課長）氏の退任、後任として古山勝夫氏（滿鐵新京支社次長）就任の件

を可決し午後三時散會した

サボテン

扇芳會館のミス・チエリー・金澤がカウンターの所で電話をかけてゐました、ジャズがやかましいので受話機をずつと引張つて階段の所に顔だけ隱して喋々喃々と續き、かけ始めた時のワルツが終つてブルースとなりトロットとなつてもまだ止めません▼トロットが終つて次のタンゴが始まつた頃漸く話はすみました、ざつと十分間近く、扇芳會館の電話が何時も話中なのは皆樣これで判つたでせう▼辯解して曰く「だつて兄さんの所に一寸用が有つたのよ」兄さんにも色々有つて三つ違ひの兄さんといふのも有るからね▼話はその翌日の長春座に續く、スクリーンは今桑野通子演ずる所の「桃子の貞操」のクライマックス、突如起る呼聲「金澤さん、入口まで…」▼さては昨夜の電話の相手の出現か、幸か不幸か暗闇の中なのでチエリーさんが立上つて行つたのは判つたが後は不明宇野千代原作「桃子の貞操」はヒロインの幸福な結婚でエンドとなりましたが、さて彼女自作自演の「ミス・チエリー（櫻）の貞操」は如何に展開するかこれからのお樂しみ

雜音

帝キネ　新キネ　けふから替り、寫眞　帝キネは「花ちりぬ」が「四ツ葉のクローバー」に新キネは「花房の花々」が「上海だより」に夫々變更された▼使ひ難くさうな「花ちりぬ」は常設館の方で求めて替へたいものだらうが、大體として替へる積りでないのが替へられることが多いやうだ、このところツチリ順を追つてゐて、ストツクのあるのは松竹系プロだけとお見受けするが如何、暑いのにバタ／＼するとお互ひに餘計な汗が出る▼帝キネのこの月ゝ後に前進座「逢魔の辻」と佛アリヤンス「火の夜」新キネには「夢の長次」「姉ごゝろ」二番「鶯道中」「人は若者」來月第一週が「出世太閤記」などが豫定されてゐる

金増産奬勵のため 買鑛規定改正
民間の山金採掘増加を促進

滿洲國政府では修正五ヶ年計畫に於て金の生産目標を五ヶ年間三億圓に擴大することに決定、目下金増産の具體策に就て鋭意考究中であるが、その一助として今回國立金鑛精錬廠の買鑛規定を十五日附を以て左の如く改正、民間の山金採掘の増加を促進することゝなつた、即ち今次の改正事項のうち第十三條の改正は鑛石の數量多きときは含有量少きものも買取ることにしたもの、第十七條、第十八條の改正は鑛石に關する實收率を引上げて採鑛業者の手取りを多くするもの、第廿二條の改正は品位の優秀なる場合及び數量の大なる場合は買鑛價格を高くするもの、第廿三條の改正は買鑛せる鑛石の代金支拂を早くするものである

新京金融會社復活
新事業に着手
昨日臨時總會を開き役員改選

新京金融株式會社臨時株主總會は十五日記念公會堂において開催會社復活及び定款改正取締役及監査役補缺選擧を中心議題に協議の結果
一、會社復活經過報告の件
一、會社復活經費承認の件
一、定款改正の件
は何れも原案通り承認取締役及監査役補缺については記名選擧の結果取締役に瀬下金、佐藤精一、沼田獺一郎、郭尚朝、關蔭軒の五氏當選監査役に森山多賀藏、西村儀三郎の兩氏當選次で役員會を開催互選の結果、社長瀬下金、常務取締役三田逸夫、取締役佐藤精一、同沼田獺一郎、同片桐菊治、同郭尚朝、同關蔭軒、常任監査役に西村儀三郎、監査役穴澤喜壯次、同森山多賀藏の諸氏當選こゝに新京金融會社は復活するに至つた

野同然であるので大々的造林の必要性を痛感されるに至り來る九月の本格的調査の成果が注目されてゐる

蒙疆銀行預金 貸出利率改正

【張家口十五日發國通】蒙疆銀行の預金並に貸出利率は從來創業早々の際とて舊金利を參考に暫定的に決定されたものであつたが、最近における新情勢に順應するため十五日より左の改正利率を實施することゝなつた
一、貸出標準利率
定期貸付ならびに當座貸越有擔保、日歩二錢五厘
二、爲替及び割引手形、日歩二錢
三、最高預金利率
當座預金日歩三厘
特別當座預金日歩七厘
定期預金年四分五厘
蒙疆銀行今回の利率改正は近時蒙疆地區における諸制度の

完備、經濟取引の回復に伴ふ資金需要の急増に從ひ蒙疆振興計畫の進行に順應して低利資金の供給が目下の急務となつた

在支邦人財 産被害狀況
外務省調査開始

【東京國通】支那事變被害調査委員會は去る一日の第一回總會において調査範圍その他根本方針を決定したが、外務省では十五日各現地外務關係に對し實地調査開始方の訓令を發し同日情報部より左の如く發表があつた
一、今次事變により支那に居住し若くは支那に財産を持つてゐる帝國臣民の蒙つた損害を調査せしめるため帝國政府はさきに外務省内に支那事變被害調査委員會を設置し着々調査の歩を進めてゐるが、軍事行動の進展に伴ひ既に山東地方及び長江下流の總領事館又は領事館も再開せられこれ等の地方における實地被害調査が可能となり、且つこの際調査に着手せざるにおいては將來調査の困難を來す惧れもあるので五月一日第一回調査委員會總會の協議決定に基き外務大臣は被害調査の開始方を十五日現地の領事に對し訓令を發した

奉天省當局
小麥粉公定價格を公示

奉天省當局では最近における小麥及び小麥粉價格暴騰に鑑み曩に暴利取締令第三條の規定に基き省下各地における輸入粉、國内粉の標準價格並に格を決定公示したが、牌子別及び等級別國内粉價格は十四日左の如く決定、各市、縣並に警察廳を通じ公示した
△格差（標準品）
一等粉
二等粉　一等粉に對し二十錢格下
三等粉　二等粉に對し三十錢格下（一等粉に對し五十錢格下）
△牌子、等級別
一、南滿粉
一等粉　綠寶船、綠金魚、三菱紅綠、三井綠龍
二等粉　紅寶船、紅金魚、紅三菱、三井紅龍
三等粉　藍月琴、藍金魚、藍三菱、三井藍
二、北滿粉（新京、哈爾濱粉）北滿粉綠級は南滿の一等粉、紅級二等粉、藍級は三等粉とす

熱河省の 造林計畫要望

本年九月全滿に亘つて行はれる林野分布調査の下調として過日來承、飛行機による立體的調査を行つてゐた林野局係

豚毛輸出統制會社 設立近く具体化
三井奉天出張所を土台に

世界最大の輸出量を有する支那産豚毛は今次事變を契機としてその輸出額は漸次減少しこれに反し滿洲産豚毛の海外輸出が最近極めて有望視されるに至つたので滿洲國政府は滿洲産豚毛の海外輸出ならびにこれが増産に積極的に乘出すため現在奉天において國内産豚毛の加工をなしつゝある三井物産を主體とした豚毛輸出統制會社を設立する計畫を樹て目下着々準備を急ぎつゝあり、近く具體化の模樣である、なほ現在滿洲産豚毛輸出年額は約一千萬圓である、右につき三井物産奉天出張所では左の如く語る

豚毛輸出統制會社設立問題につき目下政府當局において種々研究されてゐるが、未だ具體的に決定したわけではない、從つて當方としては新會社の内容その他に就ては一切申上げられない從來滿洲産豚毛は大部分天津方面に外人商人を通じて海外に輸出されてゐたが、今回これを直接輸出しようと言ふのが新會社設立の狙ひ所だと思ふ

上半期公債消化 極めて旺盛

【東京國通】日本銀行では十四日上半期公債消化狀況を調査發表した、右に依れば年初來の日銀公債賣却總額は（郵便局賣出しを含む）十二億六千二百萬圓、此の内預金部への賣却高二億一千萬圓その他官廳への賣却高一千六百萬圓を除き、一般市中への賣却は差引十億三千六百萬圓に上り政府支拂ひの進捗を基調として旺盛な公債消化の跡を物語つてゐる、右の他預金部直接引受二億五千萬圓を加へれば上半期の公債消化高は十五億一千二百萬圓に上り、年初來六月十四日迄の國債總發行高十四億三千萬圓を遙かに超過してゐる、これは國庫資金の民間への撒布量が極めて巨額に上り金融機關の手元資金の潤澤なること並びに一般國民の國債消化への協力の現れである

六月上旬社國線 院内在貨激増

國線、北鮮線の院内在貨トン數は百三十五萬二千八百五十八トンで昨年同期に比し三十三萬四千四百四十四トンの激増を示してゐる、内譯左の如し（單位）
豆類一四二、八七八、高粱七七、八七八、包米三八、四七七、粟四八、〇八八、小麥九、二三六、米及籾二〇七〇二、製油原料一七、八四六、その他雜穀二二、一二〇、大豆油三、三一三、大豆粕五、三二四、棉花二二九〇、羊毛二七四、木材五一〇、一三九、薪炭三九六九四、鹽七、〇八二、セメント二四、二八二、小麥粉一四、四六五、鐵及鋼一二、〇〇三、同製品一一、三九〇油脂類二、六一五、その他三四二、七六二、合計一、三五二、八五八

鴨綠江航運業
水電を中心に新會社設立

鴨綠江水力電氣會社では工事の進捗に伴ひ先般來屢々滿鮮兩側鴨綠江運航諸會社よりダム建設の曉はダム下流下流の交通が遮斷されることとなきや明確なる回答の要求を受け、その都度その杞憂に過ぎざることを回答する一方水力電氣としてもダム築造後の交通問題につき種々技術的研究を行ひつゝあつたが、この際鴨綠江の運航業權を水電において獲得し水電によつてこれが運營をなすべしとの議が起り運航業者と折衝を開始した結果、滿洲國側における鴨緑運航會社を一丸とし資本金七十萬圓の鴨綠江航運會社を設立することゝなり、その過半數の株を水電が所有して統制運航權を獲得するに至つたが、更に朝鮮側における鴨綠江輪船公司はじめ各航運事業會社に對しても同樣統一會社の設立により水電に於てその運航權を所有せんと交渉中であるが、近く圓滿解決する見込で水電では滿洲國側同樣一の統制會社を設立する方針である

對滿、關東州 支那、香港貿易

【東京國通】大藏省發表＝五月中對滿洲國關東州、中華民國及び香港貿易概況左の如し（單位千圓）
輸出　九八、九二〇　五七、七三五
輸入　一五六、六五五
計　一五六、一八五
出超　四一、
これを前年同期に比すれば輸出は二〇％、輸入は二六％それぞれ増加し、輸出入合計においては二二％の増加となれりなほ一月以降の輸出超過額は一億五千九百五十四萬七千圓

五月中における 東拓貸出狀況

五月中における東拓全滿各支店の貸出、回收狀況左の如し（單位圓）
一、貸出

店別	五月	前年同月
大連	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
哈爾濱	[illegible]	[illegible]
間島	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

二、回收

店別	五月	前年同月
大連	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
哈爾濱	[illegible]	[illegible]
間島	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

三、月末殘高

店別	五月	前年同月
大連	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
哈爾濱	[illegible]	[illegible]
間島	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

となり、前年同期に比し三千三百四十七萬四千圓の出超増なり

東拓社債發行

【東京國通】下期起債の監削けとしての東拓社債一千八百萬圓は當局の認可を得たので十五日左の如く要項が發表された
△第百四十一回東洋拓殖債券發行要項
一、發行總額　一、八〇〇萬圓
一、利率　年四分三厘
一、發行價格　額面百圓につき百圓
一、期限　十一ヶ年、但し二ヶ年据置後毎半年三十六萬圓以上償還
一、申込期限　六月廿三日より同月廿五日迄
一、拂込期限　七月十五日
一、引受募集會社　東拓シ團

本週棉花統制料

本週中の棉花統制料は十五日の統制料事務連絡委員會で七圓七十六錢と決定發表された

昭和製鋼創立 二十周年記念

鞍山昭和製鋼所創立二十周年記念行事は十八日左の次第にて擧行される
（一）午前九時より記念式及表彰式（二）午前十時より殉職社員慰靈祭（三）午前十一時より工場參觀（四）午零時より迎賓館にて祝宴

液體燃料の販賣 統制消費を規定

【京城支局】液體燃料のガソリン及重油類の本格的消費節約の徹底を期せしめ國策に順應する爲め總督府の鐵道殖産及警務の關係三局を中心に當業者方面で種々調査研究中の處愈々販賣統制並消費規程の實現化を圖る爲め十四十五の兩日前記三局を主體に各道の事務取扱者及關係者を招集して總督府第二會議室で打合會を開催したが之が實現は七月頃になる見込である、かくて

今後液體燃料の消費節約上に及ぼす軍事効果は至大なるものであらうと見られてゐる

商況欄 十六日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	七磅〇志九片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一八片八分七
同先限	一八片四分三
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	四九留比八分五

▲紐育株式
スチール株　四一弗四分三
アナゴンダ株　二三弗八分五

▲市俄古小麥
七月限　八〇仙八分一
九月限　八一仙〇〇
十二月限　八二仙四分一

▲紐育棉花
現物　八仙三三
七月限　八仙二三
十月限　八仙二六
十二月限　八仙二九
一月限　八仙二九
三月限　八仙三三
五月限　八仙三五

▲印棉
ブローチ　一四四留比二分一
オームラ　一三二留比四分三
ベンゴール　一〇九留比四分三

カルカツタ麻袋
青麻　二一留比八分七
蟻筋　一九留比六分二

外國爲替
米英爲替　四弗九六仙八分七
米日爲替　二八弗九八仙
米支爲替　一八弗一二仙
英日爲替　一志二片〇〇
英支爲替　九片〇〇
英佛爲替　一七八法郎四〇
印日爲替　七九留比〇〇

▲滿洲中銀爲替
紐育向　二八弗二六分五
倫敦向　一志二片〇〇

阪神爲替
對米賣　二八弗 一六分一五
對米買　　二三分三
對英賣　一志二片〇〇
對英買　　二四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋船	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]
同立	[illegible]	[illegible]
日工	[illegible]	[illegible]
日業	[illegible]	[illegible]
滿電	[illegible]	[illegible]
電電	[illegible]	[illegible]
東鑛	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
糖曹	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
僮新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘鑛	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
溜木	[illegible]	[illegible]
土新	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪絹糸（寄付・大引）
六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限

▲大阪棉花
六月限、七月限、八月限

▲大阪人絹
九月限、十月限、十一月限、十二月限

▲大阪期米
六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、當限、中限、先限

▲横濱生糸
現物、當限、先限

各地特産市況

▲新京
物　大豆　寄引　出來
先出　六月限　七月限
●高粱　六月限　七月限

▲大連（寄付・大引）
●大豆　現物、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限
●豆粕　現物、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限
●豆油　現物、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限
●玉蜀黍
小豆
高粱
大豆

戰時小説
敵前銃後
（無斷轉載上演禁）　山岡弘　木原芳樹畫

（四十八）　霧雨の街（十一）

汐見加壽夫をそれ程喜ばせる何事が起つたのか。
それは、皇軍部隊の北平入城である。蘆溝橋事件が發生してより以來、引續き第一線にあつて奮戰力鬪し、蘆溝橋は勿論、宛平縣、長辛店、南苑、通州等に赫々たる武勳をたてたわが皇軍部隊が北平に入城することゝなつたのだ。
一街の詩情なぞ、誰がそんなもぎるばかりだ。
次第に雨に濡れて行く朝の
だが、昂奮の坩堝は沸きた
も、哄笑が起る、爆笑が起る
その騷がしさは譬やうもない
二千人からの多勢の歡喜だ、
しさくさ、まるで春雨で
もあるかのやうに、そぼ降る
霧雨が、街々の朝の勇躍を鎮めやうとするらしく、煙つてゐる。
『もう安心だ、私達は明るい太陽を取戻すことが出來た、萬歳だ、萬々歳だ、皆さん、こんな嬉しい事がありますか北城も、もう今明日中にきつと解散ですぜ』
『兎に角、僕は皇軍入城の盛觀を見ないぢや居られない。行つて來る。もう籠城もヘツタクレもあるもんか』
大使館の一室を飛び出して行く者がある。
沸き立つばかりのざわめきだ。大使館内其處でも此處でものを睨みてみられやう！
『萬歳だね、汐見さん、何うだい出て見ては？』
『見るとも！いや見るんぢやない拜むんだ！私は本當に拜みますよ、あゝ萬歳だ、萬々歳だ！』
汐見加壽夫の感激性に富んだ頭腦が、彼の身體を靜止させて置かう筈がない。
同仁病院に收容されてある傷病者の中にさへ、皇軍部隊入城歡迎の爲めに、病躯に鞭打ち出かける者があるほど

だ。汐見はその先頭に立つ一人である。大使館に籠城する避難民の中に、禁を破つて街へ出る者の少からう筈はない
濛々たる霧雨に濡れた朝の街の角々へ、最初十人集まつたのが、觀る間に三十人になり、五十人になり、日本人の歡喜は、たゞその心を、その身體を、跳躍させるばかりである。
午前六時、わが皇軍部隊は早くも朝陽門外に到着した。軍用トラックの大行進である。午前十時二十分に至つて轟々たる音響を立て、城門を入つた皇軍部隊の威容に接した日本人群集は雨に濡れた街角の日章旗を、朝風に振り立てく、今日の歡喜に瞳を輝かせて、頻りに將兵の顏を覗き込まうとしてゐる。
『何うだ、あの服の汚れてゐることは？出發の時には眞新しかつたのが、あんなになつて了つた。酷暑の戰野に轉戰奮鬪すること三旬にも及んだのだから、出發の時には眞新しかつた服が、あんなに見る影もない程汚れて了つたんだわが皇軍將兵の勞苦が思ひ遣られるよ』
と云つたのは、朝陽門大街に立つてゐる同仁病院の事務員であつた。
汐見加壽夫はぢつと先頭部隊の將兵の顏を觀てゐたが、ハラハラと涙をこぼした。
『あゝ、私は今まで忘れてゐた。私は商人で、今は非戰鬪員だ、たゞ生命の惜しさに、敵兵の暴虐さを怨んだり、こわがつたりしてゐたが、あゝ私も在鄕軍人だ、後備の上等兵だ、私だつて、私だつて……』
餘りの歡喜に、氣でも狂つたかと思はれる汐見である。

金曜　舊六　庚辰　五月　赤口　二十　開　十七　鬼宿　日
東京・本郷・神誠館

●一白の人　我を惠むこと德行より大なるはなし勉めよ　丁と辛と亥が吉
●二黒の人　何事にも渉り悪しく運滯勝ちの注意日なり　甲と未と子が吉
●三碧の人　一時的の利慾に心多驅れば大敗を招くべし　乙と庚と亥が吉
●四綠の人　感情の衝突を避け内外ともに控目たるべし　甲と乙と亥が吉
●五黄の人　見榮を飾らず無理をせず退て生氣を養が勝　丙と申と壬が吉
●六白の人　一家同體となりて働けば邪魔物皆去るべし　己と丁と癸が吉
●七赤の人　壯なるも老ひたるも皆進んで事に當りて吉　巽と丙と壬が吉
●八白の人　働きたる割合に効果少なき日和合注意の事　申と壬と癸が吉
●九紫の人　何事も進んで吉新規企業には尤も可なる日　庚と辛と乾が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 松本勇忠
編輯人 十河榮
印刷人 水越内之介

神人共に許さず

河南平原浸水地域 琵琶湖の二倍半

【北京十六日發國通】神人共に許さぬ支那軍の暴虐行爲大黃河堤防破壞により黃河南方河南省平原は文字通り湖と化しその浸水地域は十五日朝現在に於て約一千六百平方キロに達し、わが琵琶湖の二倍半に及ぶ沃野が水底に沒し去り人口約三十萬凡そ廣島市に匹敵する人間が罹災し、他の大部分は濁流の犧牲となつたわけである、水魔が呑んだ地域は支那軍の陣地内にある京水鎭を起點に白河鎭より西南方に延び中牟を孤立せしめ尉氏を水攻めとし半截崗、扶溝より東方は呂端、底閣、朱仙鎭、瓦坡より黃河岸に至る南北約廿五里、東西約四、五里の廣袤を占めて居り中牟、朱仙鎭、尉氏、扶溝等の都市が浮島の樣に濁流中に浮び溺死の危機に瀕しつゝある、水勢は十四日午後に至り漸く衰へ十五日には前日に引較べて若干の減水をさへ示しはじめたので罹災民一同は幾分愁眉を開いてゐる、若し上流ならびに罹災地に天候が悪化することなく增水さへ示さなかつたならば水勢は大體峠を越したと見るべく、雨さへなければ災害はこれ以上擴大する懼れはないものと見られてゐる

奔流扶溝に達す

【石家莊十六日發國通】支那軍により決潰された黃河の水は今なほ水勢衰へず、却つてますます奔流の勢にあり、十五日夕刻には尉氏の南方約十里にある扶溝にまで浸水、幅三キロ、秒速一米の勢をもつてさらに南方に向ひ奔流してゐる、わが軍は引續き決死的作業を行ひ、難民救濟防水處置に懸命の努力を拂ひつゝあり、これに對し敵軍は襲擊し來りわが方により自國民の救助さるゝを妨害する暴虐ぶりで、その都度わが方はこれに反擊を加へて擊退してゐるがその困難な應戰と救助を繰返すその困難いはんかたなく、それにも屈せず將兵一同涙ぐましい懸命な努力を續けてゐる

計畫的此の暴擧 黃河事情に精通せる 河夫二百名を虐殺す

【開封十六日發國通】非人道的な支那軍の黃河堤防破壞による未曾有の大氾濫に開封治安維持會商務會では直ちに活動を開始し、晝夜兼行で避難民の救助堤防の修理等に努力してゐる、この開封市には黃河河務局があり、黃河の事情に通曉せる河夫二百名がゐたが、支那軍敗走の際日本軍に收容されることを虞れ殆んど全部を殺害してしまつた、これによつても支那軍の黃河決壞が如何に計畫的であつたかが明白であるが、僅かにこの危難を逃れた者七名が市内にゐたのを治安維持會で捜し出し人夫一千名の指導員とし、皇軍兵站道路の新設、線路附近の修理、避難民の救助に當り、商務會でも修理作業に用ひる麻袋その他の用具を集め、また避難所急設のアンペラはすでに二萬五千枚を用意し、皇軍ならびに治安維持會に提供、必死の日支協力作業は混亂した秩序を回復に導いてゐる、治安維持會長王旭初氏の如きは殆んど不眠不休の活動で疲勞しきつてゐるが、この言語に絶する支那軍の所爲に對して極度に憤激し

支那軍が黃河事情に精通してゐる河夫を何等の理由もなく慘殺したことが如何に彼等の計畫的な悪辣行爲であつたかを物語つてゐます私は自國の軍隊がどんなにわれわれ民衆を無視してゐるかを身をもつて敎へられました、われわれの同胞と雖も黨軍は天人とも許し得ない人非人です、人類の持つ正義のため世界に報道して徹底的に膺懲して下さい

と語つてゐる

（說明）廣東の猛爆擊

河南の農産 殆んど全滅

【開封十六日發國通】黃河氾濫により河南平野一帶で受ける損害額ははかり知れざるものがあるが、この地方の主要な物產は麥類で年產五千萬圓次ぎが落花生で二百萬圓その他野菜、果實類の五百萬圓の巨額に上つてをり、これ等が數年間殆んど收穫皆無の狀態に陷つた

事變從軍の公務員に 在職年限を加算 十六日勅裁を經て告示

【東京國通】政府は支那事變に參加從軍せる公務員に對して恩給法第三十二條を準用して在職年限の加算をなすことに決し、その期間、地域、事務の範圍などを勅裁を經て十六日告示した、その要旨左の如し

一、昭和十二年七月七日以後支那及びその沿海に在つて戰鬪力構成に參加從軍したる者

一、前項の地域以外の地域に在つて直接出動部隊に關する勤務に從事し功績ありたる者

一、昭和十二年七月七日以後支那及びその沿海に同日より同十二月十九日まで承德と赤峰を連ねる線以西の滿洲國熱河省に在つて危險を冒し勤務をなしたる者

ト元帥事件以來 赤軍々紀弛緩す

【ワルソー十五日發國通】最近ポーランドの一般輿論はソ聯の國內情勢、就中赤軍の現狀に關し異常な關心を示してゐるが十五日の軍事通信は赤軍の現狀に關し次の如き報道を掲載して注意を惹いてゐる

トハチエフスキー元帥當時の赤軍はソヴイエト全土の青年層に多大の支持者を有してゐたがトハチエフスキー事件以後赤軍大改造の結果は赤軍兵士の指揮と訓練に重大な悪影響を及ぼし軍紀は弛緩し泥醉や上官反抗は毎日のやうに起るやうになつた、トハチエフスキー元帥時代指揮に絶對服從した赤軍兵士は今やその上官を恰も間諜や叛逆者の如くに見縊つてゐる、職業的軍隊の統率指揮はレーニンの考へとは全く背致するものだが今日の國際情勢においては流石のスターリンも現在の赤軍を解散して民兵制を實施することはとても出來ない、蓋しウクライナ、タタール、キルギス人間の險悪な空氣や若い農民や都市居住者の不滿は一度び彼等に武器を與へればその銃口は直ちにスターリン自身に向けられること必然だからである

川中島を偲ばせる 潛山城攻略戰開始

【南京十六日發國通】敵を擊破しつゝ山道を一氣に踏破して十五日日沒頃皖江左岸に到達し、敵と對峙したまゝ夜を徹した中野、長谷川、古賀、中村等の諸部隊は十六日天明と共に左岸地區に激戰を展開また飛行隊は對岸の敵上空を飛翔して敵情偵察に任じ直接地上部隊に協力して潛山城攻略戰の火蓋を切つた、潛山は漢口防禦線の主陣地たる大別山山系の最右翼據點に當りこの一線を死守せんとして李品仙は十五日急遽六安方面より戰團指揮所をこの地に移し、四川軍百四十六、百四十七兩師の殘兵と廣西軍の共同作戰によつて必死の應戰を準備中である、潛山附近一帶の地形は揚子江沿岸の寧山、皖山を西北方に控へ潛山城は泉水と皖水の合流地點の北方地區にあり、恰も川中島の合戰を彷彿たらしめる兩主力の決戰はこゝ一兩日中とみられてゐる

皇軍皖江に進出 潛山陣地を總攻擊

【南京十六日發國通】十五日高河阜を出發した古賀部隊は神速を驅つて山岳地帶を南方に急進し、公々嶺において凡そ百の敵を擊退、三橋鎭を經て皖江に近い障官橋附近に進出し、また十時、岡山、瀧田、原田、中村の諸部隊は小路口（潛山の北方五里）において凡そ二百の敵と遭遇これを擊破し、緒方、宮脇、江島の諸部隊に併行して同日夕刻には何れも皖江の線に進出したが十六日未明より飛行隊の協力を以て敵情を偵察し各部隊は潛山の東方および北方に廣く展開し對岸の軍事據點潛山に對し總攻擊を開始した、前面皖江の橋梁は既に破壞されて無く折柄の增水期に濁流は滔々として渡渉は困難であるが將兵一同潛山後方に兀突として屹立する名峰皖山を望み意氣天を衝くばかりである

黃河浸水地帶を 漢口防衛第一線

【石家莊十六日發國通】鄭州を完全に包圍してこれを陷落同然たらしめた皇軍の進んで漢口を衝かんとする態勢に周章狼狽した敵はわが軍の進擊を阻止せんがためには手段を選ばず、遂に黃河の堤防を破壞して漢口防衛の第一陣地たらしめんとした、即ち浸水地帶の遊擊戰を漢口防衛第一手段とし、目下增强中の京漢線南段、新鄭、郾城、遂平、確山、信陽等の數段に亘る防備陣地を第二線としその同敵は態勢をとゝのへ、第三の大別山脈及びその以西地區の陣地をもつて漢口防衛の最後的據點たらしめんとするのであつて第二線陣地は今尙增強中なるも、大別山脈附近の陣地はかねてより着手既に完成を傳へられてゐる、支那側は如何に抗辯逆宣傳すると雖も、黃河決潰は彼等が苦しまぎれに我が進擊を阻止せんとする漢口防衛のための戰略的要求によつてなされたこと明かで、この暴虐なる行爲は皇軍將兵を極度に憤激せしめ、正義人道のためには人類の敵支那軍を徹底的に膺懲せずんばやまずとの決意を强めるに至つた

かくてわが軍の士氣愈々軒昂既に漢口を呑むの槪あり、河南平原を舞臺として戰局刻々緊張の度を增しつゝある

安慶對岸 殘敵掃蕩

【南京十六日發國通】安慶の對岸に蠢動する殘敵を掃蕩すべく佐藤部隊の一部は十五日黃山嘴に上陸、抵抗するおよそ五六百の敵を攻擊しこれを潰敵して前進揚子江右岸地區を南方に敵を壓迫中であるが、なほ安慶攻略以來十五日迄に敵の遺棄死體のみでも凡そ五百に上つてゐるが、死體によつて判明したところではこれらの敵は百四十六師、百四十七師の四川軍と保安隊が主なるものであつた

安慶自治委員會 發會式擧行

【安慶十六日發國通】安慶自治委員會は十六日午前十一時豪雨の中を安慶民衆教育館跡において華々しく發會式をあげた、委員には李羅氏外元安慶紅十字救護隊長趙澤生（四〇）フランス學校教授劉道明（三八）の兩氏が加はつた、會場には青天白日旗に代る五色旗と日章旗が掲げられ茲にかつての抗日都市安慶は全く維新政府の傘下に加はる事となつた

中南支の 猛爆續行

【上海十六日發國通】艦隊報道部十六日午後一時發表

一、海軍航空隊は中支方面において十五日襄陽、信陽飛行場の攻擊及馬當鎭砲臺を反復爆擊せる外、安慶上流兩岸の敵砲台及陣地を終日爆擊し敵に多大の損害を與へた、又作戰行動をなせし敵ジャンク群を各所に爆擊擊破せり

二、廣東方面において帝國海軍航空隊は引續き攻擊を續行し昨十五日攻擊せる箇所次の如し

イ、小牧、山下兩大尉の指揮する廣東攻擊部隊は廣東省政府を爆擊これを爆破炎上せしめ、また製彈所を爆擊多數命中彈により工場數棟を爆破せり

ロ、粤漢鐵道攻擊部隊は銀盞坳および軍田驛において各軍用貨車十輛を爆破しその一部を炎上せしめ線路數個所を切斷せり

再びコ團長迎へ 修好通商兩條約 廿一、二日頃正式調印

コンテイ伊團長の離京後殘留のクレメンチ・ボニソエール、エウヂエニオ・ブライア兩博士と滿洲國側委員の間に交渉を繼續されてゐた滿伊修好、通商航海兩條約はその後圓滑に進捗し兩條約とも字句の修正その他技術的問題も大半脫稿を見たので二十日再度來京するコンテイ團長を迎へイタリー側の打合せを待つて多分廿一、二日頃國務院に於て張コンテイ兩國代表間に正式調印の運びとなる模樣である

〝英に朋あり〟 反日大會の皮肉

【ロンドン十五日發國通】對支援助委員會主催の下に十五日クヰーンスホールで開催された反日大會の席上チエルムスフード僧正、ヘンリー・ウヰルソン博士は一部英人の無批判的支那擁護の非を指摘し同委員會の反省を促して左の如く演說した

日本の廣東空爆を非難する聲が高いが歐洲人に果して日本を非難する資格があるか、空襲の慘禍はわれわれに憤激を與へたが今迄歐洲人によつて繰返された無防備都市空襲こそかゝる爆擊を日本人に敎へたのではないか、內燃機關の發明は世界の悲劇であつた、日本人に對し精神的、道義的優越感を懷く事は全然根據がない

外務辭令

【東京國通】外務辭令

特命全權公使 笠間杲雄
依願免本官

上半期 滿業補助金 國務院會議通過

政府が滿業に補助すべき本年度上半期補助金四百四萬二千四百五十七圓は、投資特別會計第二準備金中より支出するの件は十六日の國務院會議に於て可決確定した

人事往來

▲山本津二氏（會社員）十六日來京ヤマトホテル
▲佐原憲次氏（鐵道總局營業局長）同
▲奥村四郎氏（昭和製鋼所）同滿蒙ホテル
▲久保田省三氏（同）同
▲並木彌十郎氏（泊化工業）同
▲平田重兵衛氏（會社員）同
▲伊丹長次郎氏（土木業）同中央ホテル
▲瀧川悌美氏（官吏）同
▲松本廣一郎氏（親和企業）同
▲宗光彦氏（移民團長）同

荒蒔滿業顧問 來京

滿業顧問荒蒔中將は十六日午後十時着ひかりで着京した

多田市長等來京

多田安東市長は安東都市計畫につき總務廳、內務局、經濟部、交通部等と打合せのため島瀨庶務、瀨河經理各科長、片岡都邑計畫主任を帶同十六日正午安東發ひかりで新京に向つた

大谷拓相東京着

【東京國通】一週間にわたり北滿移民視察ならびに皇軍部隊の慰問をなした大谷拓相は十六日午前七時十分東京驛着歸京した、拓相は近く閣議において滿洲移民地視察の結果を報告し、更に今後の移民施設の整備改善について關係閣僚と討議打合せを行ふ筈

國務院會議

第廿八次國務院會議は省長會議のため延期されて廿六日午後二時より國務院に開催、左の諸件を上程決定した

一、國務院官制中改正の件 國家總動員計畫等國策樹立上必要なる資源調査の統轄事務を管掌しその合理的遂行を期するため及び政府職員共濟制度の實施に當らしむるため職員の增加をなすの要あるに因る

二、協和義勇奉公隊組織要綱の件

三、康德五年度投資特別會計第二準備金支出の件 滿洲重工業開發株式會社管理法第十三條により同社五年度上半期分の政府補助金支出の要あるに因る

偶語

內地のガソリン節約に相呼應して滿洲でもガソリン節約と併せて官吏の自肅自戒精神を强調するため政府では官用自動車の使用制限につき通達を發した▼この通達をうけた官廳の中には自動車の代りに人力車乘用馬車を常備して使用する箇所もあるやうだ▼しかしこれをもつて直ちに肅正の效果ありと見るは早計である見よ夜間料亭附近に整列せる官廳用自動車の數の多さを▼これではガソリンの節約も官吏の自肅自戒もくそもあつたものではなく却つて弊害を助長するやうな結果に終りはせぬか▼要は形式とか要領などといふ潰着さをさつぱりかなぐりすてゝ眞に赤裸々の國家觀念からスタートすることだ▼非常時局を他所に政友會の總裁爭ひは結局國民のひんしゆくをかつただけで有耶無耶に終幕した▼これだから政黨解消とか一國一黨とか問題が起つてくるのだ餘り國民をなめた馬鹿騷ぎは最も愼しむべきであらう

社説

歐洲最近の外交界

現在の歐洲には二つの相對立する政治思想が流れてゐる英佛を中心とする自由民主主義思想と、獨伊を中心とする全體主義思想である。ところで最近歐洲に發生した重大事件は何れも全體主義國家の勝利を意味したものであつた。第一に英伊協定の成立をあげることが出來るが、英國が伊太利のエチオピア併合を承認したことは、伊太利の勝利を意味するものに外ならなかつた。國際聯盟はこれによつて致命的打擊を受けたのである。第二には獨墺合邦をあげなければならぬ。獨逸はこれによつて多年の宿望を達し、中東歐に不拔の勢力を植ゑつけることとなつた。現に問題となつてゐるチエッコスロヴアキアに於けるズーデテンドイツ族の問題がどう解決されるにせよ、彼等の地位が以前より大いに改善されるであらうことは疑ひを容れないのである。第三には西班牙に於けるフランコ將軍の勝利である。フランコ軍は最近數次の戰勝により遂にバルセロナ、ヴアレンシア間の連絡を切斷し諸重要地點を占領するに至つた。第四には佛蘭西內政の危機がある。歐洲の非常時局に際して國內統一を實現し得ない佛蘭西の無能力は、從來佛蘭西に信賴し期待してゐた小協商諸國及び英國民の感情に甚しい動搖を與へた。

一方に於けるベルリン・ローマ樞軸、他方に於ける英佛チエッコ、ソ聯等の聯合、この對立の中に、歐洲の國際政局は動きつゝあるのである。たゞ後者の聯合がさまで鞏固でないところに非常に面白味があると言へる。英國の如き再軍備に邁進しつゝあるが、國內にはそれに對する烈しい反對もある。英國は過去に於いてもよく妥協したが、將來も妥協するであらう。英伊協定は存續の見込がある。英獨協定も可能性がないのではない。

現に歐洲の平和を脅威してゐるのは西班牙とチエッコの問題である。そして兩者は決して無關係ではなく、西班牙內亂の落着如何が、チエッコの問題にも大いに影響するに違ひない。獨逸はチエッコに重壓を加へたいのであるが、その利害得失を考へて自重してゐる有樣である。フランコ政權に凱歌があがるとき、獨伊兩國の提携はますます固くなり、兩國は中歐に於いても積極的行動に出ることになるであらう。われわれは歐洲を席卷しやうとしてゐる現狀打破の精神、舊い國境、舊い理想、舊い生活樣式を打破しつゝある巨大な潮流を見なければならぬ。國家主義の昂揚、民族共同體、全體主義の强調を見なければならぬ。斯くして新しい文明を建設せんとしてゐる彼等の努力を見なければならぬ。

共產黨が蔣介石に漢口死守を要求
＝U・P上海電所報＝

【ニユーヨーク十五日發國通】十五日ニユーヨークに達したU・P上海電は中國共產黨が國民黨の態度にあき足らず蔣介石に對し漢口死守の强硬要求を突きつけた旨左の如く報じてゐる

共產黨は蔣介石に對し如何なる犧牲を拂つても漢口を死守すべしとの最後通牒的要求を突きつけ蔣介石が漢口を放棄する樣なことがあればスペイン人民戰線軍が二年にわたつてマドリッドを防衛してゐるのに倣ひ武裝勞働者、農民を率ゐて自力をもつて漢口防衛に當るべき決意を表明した

西北の防衛を强化せよ
支那最有力紙大公報所論

【上海十五日發國通】漢口來電によれば支那の最有力新聞大公報は十五日朝刊に「西北の防衛を强化せよ」と題する論說を揭げ

揚子江、隴海線兩方面に於ける抗戰も必要だが、大局に着目し西北諸省方面よりの日本軍の進擊に備へねばならぬ、西北諸省は將來日本軍の最も重要なる據點となり得べき地であるに鑑み政府はこれに强力なる獨立軍を駐屯せしめかつ大規模な軍隊訓練處を設置すべし

と論じてゐるが、さきに國民政府が蔣鼎文を共產黨の溫床たる陝西省主席に任命して同省の共產勢力を抑壓せんとしてゐる矢先大公報のこの論說は注目される

磚茶の補給に日本產を輸入

【張家口十五日發國通】蒙疆地區特に蒙古人の生活必需品たる磚茶は從來漢口方面から一箱三十五枚入りのものを年約五萬箱の移入を見てゐたところ、事變以來移入杜絕のため今後奧地における品不足によつて價格騰貴の懸念が生ずるに至つたので蒙疆聯合委員會ではこれが圓滿豐富なる供給策を講じつゝあつたが、いよいよ日本農林省および實業中央會と連絡の下に靜岡產磚茶一千五百箱を輸入することゝなり近くその第一回到着を待つて蒙聯自治政府の手で管內蒙古人に配給の筈である

臨時政府行政司法年度は曆年制

【北京十五日發國通】臨時政府では各般に亙る行政、司法等諸制度の整備に努力し着々その效果を擧げつゝあるが、今回臨時政府令を發布し每年一月一日より十二月卅一日までの期間を行政年度（會計年度）とすることになつた、なほ司法年度に關しても每年一月一日より十二月卅一日までの期間をもつて一司法年度とすることになつた

舊法幣の下落換物運動に拍車
諸物價天井知らずの暴騰

【天津十五日發國通】最近における支那爲替の底知れぬ下落は舊法幣に對する信用失墜を如實に物語るものとしてその成行を注目されてゐるが、これと關聯して新法幣が圓とリンクして流通せる實際取引上においては外貨實をなすは目下のところ舊法幣と限られてゐるため支那一般民衆にとつては舊法幣の下落は益々通貨に對する不安人氣を助長し手持資金の換物化傾向は日を逐つて熾烈を極めてゐる、從つて金より物への傾向は實需の有無に關せず各商品の盲目的買煽りを招來し變態的物價高を愈々助長せしめてゐる

即ちこゝ數日來の各商品市場の狂騰振りは眞に物凄きものあり、棉花、綿糸布の如きは實に二三割の暴騰を示してゐる、十四日の各商品相場を示せば左の通り

△棉花　日曜明け最高値六十五圓を唱へられた西北架上等棉は十四日漸く落着を示し六十圓、山東米棉五十五圓見當が唱へられ、高値において華商ならびに華銀筋に小口商談出來を見たといはるゝも氣配は區々で玄人筋は多く見送つた

△綿糸布　綿糸、十至十七番手二百十五圓、生地綿布、細布、五福十四圓五十錢へ世樂鳥十六圓廿錢、晒御花園十六圓を示し上海紡績製品の需要旺盛にて北支への移入減少し、更に最近北支より長城線を突破して滿洲に輸出されるもの多く加ふるに內地より北支向け純綿布は向ふ三ケ年間二千三百萬平方碼に制限されたと傳へられ、先高見越しの思惑買が旺盛を極めた

△麥粉　三紅菱紅五圓四、五十錢、綠火車五圓四十錢にて市中の品薄と剛安觀よりせる華商筋の買煽りにより休日前に比し四、五十錢高の暴騰を示した

△砂糖　宇治醫粟廿九圓、雜印廿九圓、白双目廿一圓赤双目十四圓五十錢と內地製糖會社ジヤワ糖原料の製輸不許可見越しと華商四家の買煽りで新高値に躍進した

事變記念パンフレットを發行

【東京國通】蘆溝橋畔暴戾支那軍の不法射擊に東亞の平和が破れて以來早くも一ケ年、遂に未曾有の大動亂の天地と化した支那大陸に陸海皇軍は奮戰また奮戰、輝く戰果を打ちたてゝ新東洋建設の使命に邁進してゐるが陸軍省新聞班では十五日「支那事變一周年に際して」と題する記念パンフレットを發行、事變一ケ年間の戰局、更生支那の建設國內各方面における銃後の情況抗日支那の現狀、事變の將來ならびに長期戰に對する聖戰の意義、抗日支那覆滅の決心等を詳述して廿萬部を印刷、各方面に頒布、長期戰に對應する國民の覺悟に資することゝした、パンフレットは四、六判四十一頁、筆者は二・二六事件の戒嚴司令官告諭で有名な大久保孝一中佐である、なほ新聞班ではこれと同時に軍人畫家として知られる今村嘉吉大佐筆の「遂げよ聖戰、輝く東亞」の記念ポスター四萬枚及び大野隆德、川端龍子、五味淸吉三畫家に依囑し「銃後の農村」「長城の日の出」「蕪湖警見」の油繪を原色のまゝの美しい繪葉書として廿萬枚作製、國內各方面は勿論戰線の將兵にも送ることゝなつた

勞工協會明年から本格的活動開始
勞働者を各地プールに收容

國內勞働資源の涵養機關、滿洲勞工協會では去る九日民生部令をもつて公布を見た暫行勞働票發給規則に基き今年中に國內勞働者の登錄を終了すべくこの程全國十三支部に對し登錄切符を發送したが、勞工協會法に規定されてゐる國內外勞働者の募集、供給輸送の斡旋、訓練および保護施設の經營、勞働市場の管理經營一般職業紹介等の各種事業は勞働者登錄の終了を俟ち明年度より本格的に實施する豫定で、今年度は前記登錄の外、事業經營に必要な一切の準備期間に充てる方針である、しかして協會當局ではこの方針に基き今年中にまづ既設十三支部の外全滿重要產業地帶および土建工事の活潑な地帶に約卅ケ所の出張所を設置して事業遂行の圓滑を期すると共に勞働者プールとして新京、奉天、哈爾濱、牡丹江、佳木斯の五ケ所に勞働者收容所を建設する計畫である

郵政生命保險の驚異的躍進
八ケ月間に一千四百萬圓

薄資勤勞大衆の生活安定、福祉增進をモツトーとして昨年十月創始された郵政生命保險は其の後急速の普及ぶりを見せ、僅か八ケ月を經た本年五月末現在に於て契約件數九萬一二百九十二件、保險料九萬一千八百九十圓、保險金額一千四百六萬一千四百三十九圓に達すると云ふ驚異的數字を示して居るが本年五月中に於ける各郵政管理局別の募集成績は次の通りである

管理局	件數	保險料（圓）	保險金額（圓）
哈爾濱	四、〇八五	[illegible]	[illegible]
新京	八、〇九四	[illegible]	[illegible]
奉天	六、四六九	[illegible]	[illegible]
錦州	四、三一七	[illegible]	[illegible]
合計	二三、九六四	[illegible]	[illegible]

飛行機製造會社設立委員

滿洲飛行機製造株式會社法は十六日公布されたが、政府は十六日附を以て同會の設立委員の任命及び委囑をした

設立委員長　產業部大臣　呂榮寰
總務廳企畫處長　松田令輔
總務廳主計處長　古海忠之
產業部次長　岸信介
產業部鑛工司長　椎名悅三郎
經濟部金融司長　靑木實
交通部次長　平井出貞三
命滿洲飛行機製造株式會社設立委員
（滿洲重工業開發株式會社理事）　奧村慎次
（滿洲航空株式會社副社長）　兒玉常雄
　　荒蒔義勝
　　前原謙治

高柳泰東日報社長東上

泰東日報社長高柳保太郎氏は三週間の豫定で東京、大阪各地方の一般狀況視察のため十六日出帆の扶桑丸で東上した

日高博士山西へ

【神戶國通】十五日神戶出帆の郵船長城丸で第四回同仁會太原防疫診療班日高壽三郎博士一行十四名が約六ケ月の豫定で山西省一帶の細民救助のため出發した、他に赤化分子の一掃とその視察を目的とする北京駐在內務省事務官鈴木幹雄氏等が鹿島立した

東京市が軍人援護館新設

【東京國通】暴支膺懲の聖戰に出動した軍人軍屬の家族や戰歿勇士の遺族及び傷痍軍人歸還軍人ならびにその家族の援護のため、東京市では軍人ホームともいふべき軍人援護館の新設計畫を進めてゐたがいよいよ新設費十九萬三千圓經常費十五萬五千圓、總額約卅五萬圓を投じて本年一杯に完成させることに決定した、この援護館の建設地は大塚方面の豫定で、建坪は約一千坪相當內容の充實した設備となり、傷痍軍人、歸還軍人や遺家族援護のための中心殿堂で館內には監理部、職業輔導部授產部、托兒部の西部を設けることになつてをり、完成の曉は傷痍軍人や遺家族にとり非常な福音が齎されるわけである

滿洲飛行機製造會社法公布さる

現下國防上の必要に應じて滿洲國內に航空機製造、修理、販賣の特殊會社設立に關してはその後着々準備が進捗したので、政府においては右會社法案を六日の國務院會議に提出可決し、十四日參議府の御諮詢を經、十六日左の如く公布された

△滿洲飛行機製造株式會社法

第一條　政府は航空機製造工業の統制確立を圖るため滿洲飛行機製造株式會社を設立せしむ

第二條　會社は航空機の製造修理及び販賣に關する事業を營むことを目的とす
會社は產業部大臣の認可を受け前項の事業に附帶する業務を營むことを得

第三條　會社の資本の額は二千萬圓とす

第四條　會社の株式は記名式とし一株の金額は五十圓とす

第五條　會社の株式は會社の同意を得るに非ざれば之を他人に讓渡することを得ず

第六條　會社に理事長副理事長各一人、理事五人以內及監事三人以內を置く

第七條　理事長は會社を代表し其の業務を總理す
理事長事故あるときは副理事長其の職務を行ふ
理事長及副理事長共に事故あるときは理事中の一人理事長の職務を行ふ
副理事長は理事長を輔佐し會社の業務を掌理す
監事は會社の業務を監査す

第八條　理事長、副理事長、理事及監事は株主總會に於て之を選任す

第九條　理事長、副理事長及理事の任期は四年、監事の任期は二年とす

第十條　理事長、副理事長及理事は常務に從事する理事は產業部大臣の許可を受くるに非ざれば他の業務に從事することを得ず

第十條　會社に其の重要事項を協議する爲理事會を置く
理事會は理事長、副理事長及理事を以て之を組織す
理事會に會員の互選に依り理事會長を置く
理事會長は理事會の事務を統理す

第十二條　會社は營業年度每に事業計畫を定め豫め之を產業部大臣に提出すべし之を變更したるとき亦同じ

第十三條　理事長、副理事長、理事及監事の選任及解任、定款の變更利益金の處分、社債の募集並に合併及解散の決議は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば其の效力を生ぜず

第十四條　會社は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば其の重要財產を他人に讓渡し又は之を擔保に供することを得ず

第十五條　會社は產業部大臣の許可を受くるに非ざれば其の事業の全部又は一部を廢止し又は休止することを得ず

第十六條　產業部大臣は會社の業務に關し監督上又は公益上必要なる命令を爲すことを得

第十七條　產業部大臣は會社の決議が法令若は定款に違反し又は公益を害すと認むるときは其の決議を取消すことを得

第十八條　產業部大臣は理事長、副理事長、理事又は監事の行爲が法令、定款若は本法に依る命令に違反し又は公益を害すと認むるときは之を解任することを得
治安部大臣は會社の業務に關し軍事上必要なる監査を爲し又は命令を爲すことを得

附則

第十九條　本法は公布の日より之を施行す

第二十條　政府は設立委員を命じ會社の設立に關する一切の事務を處理せしむ

第廿一條　設立委員は定款を作成し產業部大臣の認可を受くべし

第廿二條　株式總數の引受ありたるときは設立委員は遲滯なく株金の拂込を爲さしむべし
前項の拂込ありたるときは設立委員は遲滯なく創立總會を招集すべし
前項の場合に於ては會社法第八十七條第一項の規定に依らざることを得

第廿三條　設立委員は會社の設立登記を爲し遲滯なく其の事務を理事長に引渡すべし

蒙疆運輸會社日支合辨で近く創立

【張家口十六日發國通】京綏線の鐵道貨物輸送を一手に取扱ふ蒙疆運輸株式會社の設立については、かねて交通委員會において具體案を審議中であつたが、愈々近く資本金百萬圓の蒙疆法人を組織創立することとなつた、出資額は國際運輸五十萬圓、沿線運輸業者五十萬圓で同會社に包含されない沿線運輸業者は蒙疆聯合委員會の指定を受けて專屬荷取扱人として營業することゝなつた、同會社創立の結果は從來國際運輸の獨占經營のために失職の狀態にあつた總數三百數十名に達する沿線運輸業者に更生の道を開くこととなり、一方これによつて一般業者間に往々行はれ勝ちであつた阿片その他の密輸脫稅行爲等も一掃されるわけである

新京取引市況

先物	寄付	出來高
●大豆 六月限	六、九九	一六〇車
七月限	七、〇四、五	
●高粱 六月限	七、一〇	一〇車
七月限	七、一五、五	

現物：大豆　—　高粱　—　小豆　—　米高粱　—　玉蜀黍　—　新鄰業學化 —

手形交換高（十六日）

三四一枚　六六九、六九〇、七六五

野菜小賣相場（百匁に付き）（六月十六日）

品名：馬鈴薯、里芋、子芋、赤芽芋、山芋、甘藷、ツクネ芋、クワイ、蓮根、胡瓜、南瓜、多瓜、野菜瓜、長ナス、丸ナス、小ナス、フダン草、ホーレン草、杓子菜、シユンギク、水菜、京菜、チシヤ、花キヤベツ、キヤベツ、白菜、ワケギ、セリ、パセリ、三ツ葉、玉葱、ウド、フキ、ズイキ、赤大根、長大根、丸大根、人參、牛蒡、カブ、小カブ、インゲン、サヤ豌豆、絹サヤ、靑豆、セルリ、枝豆、靑唐辛子、生姜、薬荷、名ジカミ、ハス芋、根芋、芽ワレ、木ノ芽、カイワレ、ボーフ、山葵、銀杏、ミニノク、筍、松茸、林檎、同祝、同國光、同紅玉、同倭錦、梨、同旭、同紅、同洋梨、同廿世紀、同長十郎、同早生赤、同晩三吉、富有柿、蜜柑、西瓜、トマト（最高・最低値［illegible］）

商況欄（十六日後場）

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
取新	一五、〇〇	一五、〇〇
東新	一四九、〇〇	一四七、〇〇
滿業新	七九、一〇	七八、七〇
同紡	六八、一〇	六四、三〇
鐘紡	二三九、〇〇	二三七、二〇
同鐵	五七、一〇	—
滿木新	—	—
土新	一一、〇〇	一六、三〇
豆株	—	—
同新	—	—
奉天株式	—	—

（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	—	—
東新	一四八、五〇	一四八、一〇
大新	八三、三〇	—
滿業	七九、一〇	—
同新	六六、一〇	—
日產	一五、〇〇	—
五品	—	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
鐘紡	二四九、〇〇	—
日甲	—	—
電氣	六九、五〇	—

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金一萬八千二百四十九圓五十二錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十六個（同）
一金三千六百九十九圓五十七錢（駐滿海軍部へ）
累計二万一千九百四十九圓九錢五厘
……六月十五日迄の分……

讀者の頁

投稿歡迎　中傷不可

"華僑"とは何か？

「華僑」――この言葉は支那の經濟問題、人口問題そして政治の問題について論ぜられる場合、つねに出て來る言葉である。最近では今次事變に關聯して、在外華僑の動きがどう斯うであるといふことが注目の對象となつてゐる。極く最近の報道では、この華僑が漸次蔣政權に對して離反する傾向にあり、華僑を目標に發行された外貨公債にも容易に應ぜず、相次ぐ支那の敗戰は彼等を動搖させ、廈門喪失を糾彈する如き態度にさへ出てゐるとの事である。

この華僑とは何か。これは、華は支那、僑は僑民で、在外支那人を總稱する言葉なのである。そして何故に華僑が種々の意味に於いて注目されたかと言へば、第一にこの在外の支那人といふものが非常な數に上つてゐてそれが南洋諸地方等に於いて有する勢力、殊に經濟的實力は相當なものであること、從つて彼等の故國に對する送金も年々三億元に達し支那の國際收支中重要な一項を占めたものであることと又斯かる事情のために、彼等の故國に對して有する發言權も極めて大きいものがあること等の事實によつてゐるのである。

現に一應の支那統一を成し遂げた國民黨の如き、その初期に於いては殆んどこれら華僑の支援があつたからこそ、種々の困難を克服してその運動を續け得たものであつた。今次事變によつて窮地に立つた國民政府がこれら華僑に大なる依賴心を抱いたのも當然であつたのである。

稍古い資料であるが、一九二一年の南洋英領各地の華僑分類統計を見ると次の通りであつた。

	海峽植民地	馬來聯邦	馬來屬邦
福建人	二八、六九一	一〇五、四三三	五五、八六九
廣東人	一三五、七〇七	一七八、二〇八	三八、一二八
潮州人	六六、〇〇四	二〇、四三八	三四、六六〇
海南人	二六、四五五	三三、二三八	一七、二三〇
その他の地の出身	三三、三〇七	一三三、一八八	二八、六八五

そしてこの總數は馬來人の七割强に當つてゐたといふのである。數的に見てもその進出振りが察知されやう。彼等はその洗練された商才と地緣的な相互援助機關を利用して殆んどそれらの地方の商權を掘りまた小工業、農業經營、その他各種の事業に奮闘してゐるのである。日本に住む支那人等の例を以て類推すべきではない。

住宅の新設や殘留家族の世話
滿鐵福祉課今年の計畫

鐵道總局福祉課では事變下十三萬社員の福祉關係業務を一手に引受け、その圓滿なる遂行に努めてゐるが、本年度は約二千三百萬圓の豫算を以て住宅新設殘留家族の世話並に福祉、共濟事業を行ふこととなつた、その要項左の如し

△一、殘留家族世話　豫算約廿四萬圓を以て住宅醫療、給與金、乘車、移轉其他一切の事項を取扱はしめ、これに要する人員增加には元社員その他適當な年長者を新規採用の上充員する

△二、住宅　沿線各地從業員の住宅難を可及的速かに緩和するため左の如く、社宅、獨身寮を新設する

國線　邦人家族向五〇〇戸　滿人家族向九〇〇戸、獨身寮五棟

社線　邦人家族向一三〇戸　滿人家族向五戸、獨身寮二棟

その他既設家屋の改築、修繕費等を合し約二千萬圓を計上した

△三、福祉　全社員心身の剛健を目指し約百萬圓を以て

イ、教化―社、國線を合し講演會、講習會を廿五回開催、兒童遊園、兒童ホーム、家事講習所の施設を完備する

ロ、體育―射擊演習、各運動施設については目下考慮中

ハ、慰藉―國線慰安列車二百卅日、慰安船四十五日、慰安列車六十日、その他映畫、演藝の巡回

ニ、書庫―日滿露語各書の巡回書庫、その他各地に社員文庫を設置する別に旅客に對する列車書庫を擴充する

△四、共濟　社員、同仁、互助共濟のため補助金約二百卅萬圓の豫定

牡丹江一帶の土建景氣

牡丹江を中心とした東滿地方の本年度土木、建築の工事量は最近にない稀有の尨大且額な數字を示し素晴しい土建景氣を呈してゐる、即ち本年度の工事は大體

鐵道局關係	四〇〇萬圓
市公署關係	四〇〇萬圓
鐵道建設事務所關係	一、〇〇〇萬圓
交通部土木建設廳關係	六〇〇萬圓
滿洲國官廳關係	二五〇萬圓
民間關係	三〇〇萬圓
特殊工事	一、五〇〇萬圓
合計	四、四五〇萬圓

となりこれは請負額であつてこの外材料官給額等を請負額の六割程度と見れば總額七千萬圓程度に達するといはれてゐる

滿洲製麻總會

滿洲製麻會社では來る二十二日同社東京事務所に於て株主總會を開き、十二年度上半期決算案を附議、今期配當一割据置を決定の筈である

廿五日豆信總會

大連取引所信託會社では十三年度上半期決算を了り來る廿五日第五十回定時株主總會を開くが株主配當は前期に比し一分減の年八分とするに決定したので目下監督官廳に對し認可申請中である

歡樂の溫泉から治療の溫泉に
朝鮮總督府が設備改善を計畫

【京城支局】總督府では豫算關係で今日迄着手延期を余儀なくせられてゐた鮮內各溫泉の有性分を系統的に調查し醫治効用の適確を期すべく今回同豫算の容認を幸ひ愈よ積極的に調查に着手することになり總督府警務局衞生課韓技手の一行は本月末京城發金剛山を中心に北鮮一帶の溫泉調查を行ふ一方同課、黑見技手の一行は遙に南下して東萊、海雲台より溫陽に亘りて調查を進め他の各地にも夫々技術官を派遣調查することに準備中であるが之れと同時に從來溫泉を唯一の背景に遊興心を煽るが如き從來の歡樂的施設の矯正根絶を策し病氣療養地としての環境を持つ溫泉場たらしめて歡樂のための溫泉でなく治療地の溫泉としての天與の使命達成に銃後の諸施設を完備せしむることとなつたことは時局柄特に注目される

節米献金

【京城支局】京畿道利川郡農村振興會婦人部では客年十一月から朝夕二回一匙を節米しこの節米高八十三石七斗八升五合に達したのでこれを賣却して得た代金二千九十五圓四錢を左の如く夫々獻納した

防空器財　一、五〇〇圓

北支派遣慰問金　五九五圓

防疫に全力傾倒

【京城支局】總督府では益々重大性を加へ來れる半島の兵站基地としての使命確保を目指して銃後半島の夏季衞生陣の强化充實を計畫し主務衞生課で着々對策を進めつゝあるが先づ鮮內各衞生機關を總動員して腸チブスの豫防注射を强制的に實施し赤痢內服藥の使用をも極力奬勵して昨年の夏事變發生當時半島を風靡せる夏季消化器傳染病の發生漫延を積極的に防遏することとなりこれが使用注射液の製劑其他準備に着手した

わが省の現狀を語る
（中）
間島省長　李範益

當地方は建國の前後を通じまして或は共產黨の跳梁或は不逞分子の跋扈或は反滿抗日の匪賊の出沒等に依りまして良民を惱ましたること一再に止まらなかつたのであります、然るに大同元年朝鮮軍の出動を始め爾來日本の駐屯守備隊並に滿軍及日滿兩警察の引續く大討伐及歸順工作等に依りまして此等匪賊は其の根據地を完全に覆滅せられこれに相呼應して都市に避難せる善良なる農民を原地に復歸せしむると同時に自衞的組織に依る集團部落を結成せしめまして日滿軍警並に省縣の指導の下に部落自體の警防と與地治安維持の一助たらしめましたので今や本省內には山間に於て時偶生活に窮する少數の土匪が食糧を掠奪することがある位ひで管內極めて安穩であります、而して此れを建國當初に較べますれば全く隔世の感を呈して居る現狀であります

◇　◇　◇

產業方面に付ては農家が總戸數の八割を占めて居り其の耕作面積は二十八萬町歩であり主として畑作を主と致して居りますが逐年水田耕作地の激增を見るの趨勢になつて居ります、尙管內には相當大面積の未墾地が開拓の手を待つて居るのでありまして目下國策として年次計畫の下に移民事業を實行中であります、本省に於きましては早くより農村振興計畫を樹立致しまして着々實行中でありましたが中央政府に於ける產業五ケ年計畫は之に拍車をかけ豫定以上の成果を收めつゝあるのであります、殊に輸出品の大宗たる大豆は年產額約七十萬石に達するのでありますが康德二年以來品種の改良並に格付檢査を施行致しました結果今や日本各地の取引に於て間島大豆として非常な聲價を高めまして之に依る農民の利益は尠くないのであります、然るに從來の如き粗笨的營農法では到底時勢の進展に即應し得ないことは勿論でありますので今後はなるべく集約的、多角多形的な營農法に依らしむる一方法として先づ各農家をして有畜農家たらしむるの必要上本年より相當大規模の畜產獎勵計畫を樹立致して居りますがこれが實現の曉には實施中の自作農制定と相俟つて健實なる農村の出現を見るものと確信して居る次第であります

◇　◇　◇

又當省北部及西部地方には材積數五億石と稱せられる森林が密生して居りまして康德三年に森林鐵道が敷設せられまして現に着々伐採搬出せられつゝありますが中央部及南部の無立木地方には本年度より植林を奬勵する事になつて居ります、又鑛山資源に於きましては省內至るところに金及石炭等の重要鑛物が多量に埋藏せられ殊に銅とかオイルセールとかアンチモニーの如き特殊鑛物が發見せられましたので今後交通の完備の確保に伴ひまして其の將來性を大いに期待し得るのであります

◇　◇　◇

工業方面に於きましては豐富なる材木、石炭を利用致しましてパルプを製造する大工場が現に設置せられて居りますが工業用水として最も適した且つ豐富なるかの豆滿江の河水は手を廣げて工業的利用者の來るのを待つて居りますので天然資源の開發と相俟つて一大工業地帶が出現するのも近きにありと信じて居ります

試驗研究に關する勅令公布

總動員物資の生產若は修理の事業主又は試驗研究機關管理者に對し試驗研究を命ずるため政府では六日國家總動員法に依る試驗研究に關する件の勅令案を可決、十四日參議府の御諮詢を經て、十六日之を公布した

國家總動員法に依る試驗研究に關する件

第一條　國家總動員法第二十六條の規定に依り國家總動員上必要なる試驗研究を命ずるは本令の定むる所に依る

第二條、主管部大臣は國務總理大臣の承認を得て總動員物資の生產若は修理の事業主又は試驗研究機關の管理者に對し試驗研究を命ずることを得

第三條　前條の命令は事業主又は管理者に對する試驗研究令書に依り之を行ふ、前項の令書は當該事業主又は管理者に之を交付す、但し止むを得ざる場合に於ては當該工場、事業場又は試驗研究機關の長その他之に準ずる者に之を交付することを得

第四條　試驗研究令書には左の事項を記載すべし

一、受命者氏名及び住所並に事業又は試驗研究機關の名稱及び所在の場所

二、試驗研究事項

三、試驗研究に付主任擔當者を指定する必要あるときはその主任擔當者の氏名

四、試驗研究に付その期間を豫定し得る場合に於てはその期間

五、その他必要と認むる事項

第五條　試驗研究の受命者はその命ぜられたる試驗研究の終了するに至る迄當該事業試驗研究機關の經營を廢止し又は休止せんとするときは主管部大臣の許可を受くべし

第六條　試驗所に付主任擔當者を指定したる場合に於ては試驗研究の受命者は試驗研究に於る當該主任擔當者の進退については豫め主管部大臣に屆出づべし

第七條　主管部大臣は試驗研究を命じたる者に對し必要に應じその狀況に付報告を徵することを得

第八條　本令による試驗研究に付試驗研究の受命者の要したる費用は之を補償す、前項の補償は通常生ずべき費用に限る

第九條　前條に依る補償の金額は主管部大臣之を決定す前項の決定に異議あるときは國務總理大臣の裁定を求むることを得

第十條　主管部大臣は本令に依る試驗研究の擔當者に對し奬勵金を下付することを得

附　則

本令は公布の日より之を施行す

慈善演藝會を催す　滿洲託兒所とは
十二年の歷史が語る業績

來る十七八の兩日公會堂で滿洲託兒所創立十二周年記念慈善大演藝會が各方面の支援によつて開催される、滿洲託兒所とはどんなものかと問合せられる向があるので同所專務理事小林太作氏と理事前恩賞局長藤山一雄氏の談を紹介して說明に代へる

託兒所經營に就て
專務理事　小林太作

私が滿洲託兒所を經營する樣になりました動機は、私は生れつき大變子供ずきでありますのに結婚してから既に二十餘年、不幸にも一人の子寶を與へられず、かてゝ加へて私等兄弟五人揃も揃つて子供といふものがありませんのです、年をとるにつれて子供のない寂しさに、せめて他人の子供さんでも自分の子供の樣に御世話致して見たい念願をもつてをりました處、昭和二年十二月ほんの奇緣から二、三人の子供さんを御あづかりすることになり、親代りになつて御世話してゐるうちに自らなる人間愛がつのり親子の樣な情が湧いて遂に思ひきつて託兒所の形式をとる事になりました昭和二年十二月より十二年三月迄十一ヶ年間お世話を致しました乳幼兒延人員實に四萬六千九百六十三名を算してをりますが此の天使の樣な乳幼兒に伍してその成長を樂しみその無心な生活を見てゐると反つて私共が大きな教育をうけ、さまざまな世相の中に介在する育兒の矛盾や缺陷を反省させられ、うかうかとしては居られず、子供に對する愛と社會相の危機に對する改善の勇猛心を振るひ起させられます、年が經つうちに世相の深刻さは私共の託兒所にも見舞ひ、色々な境遇の子供が澤山參り毎日、二百四五十枚の「をむつ」の洗濯をさへする程な多忙さを味はふ事になつてゐます、自分の子さへ育てる時や、金のない悲しむべき人が澤山にあるのを知見する時、かくれた市街の橫町にも、ゆるがせに出來ぬ人道問題が頻發しつゝあるのを知り、私は斷然凡てをなげうつて、私の天性に即する此の事業に精進する決心をした次第であります、然しこの事業は到底一私人の力の及ぶ處に非ず社會共同の責任として皆樣の御配慮を仰がずんばその目的を達成することは出來ないのです、現象は流轉致します、昨日の人事も今日は吾身に振りかゝることは私共の常に體驗する所であります、どうぞよそ事と思召めされないで私の微衷をくみ御援助あらんことを偏に御願致します

託兒所の事業は國防の一部門なり
藤山一雄

小林太作君は渡滿後間もなき昭和二年十二月滿洲託兒所を大連に開設してより、既に十ケ年を經過せり、春風秋雨、其の間種々なる經營上の困難に遭遇せるも、堅忍不拔よく其の障害を突破し、拮据勉勵可憐なる幼兒等の友となり、父母となりて今日に到れり、凡そ社會事業は物好きや、道樂半分にては到底首尾協はず、朝變暮化、然も君等夫妻は赤手空拳最も經營困難なる託兒所へといふよりも寧ろ孤兒院に近き、の事業を十一年間經營持續、創意愈々新にその豐かなる體驗によりて、社會缺陷を充塡しその福祉增進に勇往邁進せるは全く夫妻の「愛」の顯現に外ならず。幼兒は次の時代の國家承繼者なり、畢竟國家なり一人を蔑ろにするは即ち國家の一角を損傷するなり、この餘りに明かにして然かも餘りに忽かにせらるゝが現代の世態なり、國家は永遠ならざるべからず、永遠とは吾等の國家を子孫が完全に承繼し愈々發展せしむることなり、愈々發展せしむるには次の時代の承繼者を一人も落伍せしむべからず、是余が特に最初よりて奬勵し、後援する所以にして、託兒所の事業は畢竟國防工作なり。國防とは國家を永遠に持續發展せしめ、これを邪魔するものは排除して、その完成を期すことなり、託兒所の事業は即ち小なりと雖も國防の一部門なり。余は此の意味に於て託兒所の事業の一日も忽にする能はざることを天下に訴へざるべからず。

吉林警察廳が煙草小賣値段公表

吉林警察廳では市內の煙草小賣値段がまちまちなので左の如く公定値段を公表した

△太陽公司　足球三、五錢白馬五錢神風五錢東京十錢金達十錢

△東亞煙草　朝日十錢スピヤ五錢寶塔五錢小鳥三錢

△啓東公司　司令五、五錢マイキユリー十本入五、五錢二十本入十一錢哈德門五、五錢飲差三、五錢ルビークキン十二錢仙島六錢

△滿洲タバコ　大秋十錢五府（五パツク）五錢萬壽五錢アロマ十錢明星五錢湖公三錢

キャンベル博士飛び降り自殺

【サンフランシスコ十四日發國通】天文學の世界的權威として知られるカリフォルニヤ大學名譽總長ウイリアムキャンベル博士は十四日サンフランシスコのアパートメント三階の自室から飛び降り自殺を遂げた、令息に宛てた遺書に依ると最近健康が勝れないのを苦にした結果の自殺と見られる、なほ同博士は七十六才の高齢である

家庭

なごやかさを増す 食卓の飾り花 和食にもまたよし！

味覺一ほし

洋食ではその器の丸皿一點張りの平凡と單調とを補ふため、食卓には必ず花をかざる習慣がある。日本料理は西洋料理などと違つて口だけで食べないで眼でも食べる料理ですが、これをもう一歩進めて、西洋料理の場合のやうにチャブ台會席膳、和風食卓にも花を飾るのは味覺を一層そゝり、なごやかさを増すために大變よいものです。

たとへば 鮎の料理があつてツキミソウ、カハラナデシコ、ウツギなどの清流に沿うて咲いてゐる花を活けてあると、貧しい茶の間であつても、青葉の溪流に鮎のはねる清流の風景を思ひうかべることが出來、極端にいへば鮎がピンピンはね出しさうに思はれる。殊に近來普通の食卓は支那、西洋料理がちやんぽんに出され、またどこのものともつかぬ妙な料理が多くなつたのと障子をあけ放して、鯉のはねるのをきゝながら食事をするといつた呑ん氣な生活が一般に出來なくなつた今日、せめてチャブ台の上なり會席膳の上なりにほんの少しの花でもよい季節のものを添へるのはこれによつて

なぐさめ られるところが非常に多いものと思はれます。チャブ台の上の花は必ずしも中央でなくとも、あいてゐる所のどこでもよい。少し高い花器に挿すが、會席膳の方は膳部の中央に箸の活躍に邪魔にならぬやう、腰の廣い安定しやすい低い器にほんの一、二輪挿してかざります。また和風食卓にも一人々々に一つの小さい花を客の前にかざります。會席膳では左の角に花器を置いてこれに挿します。來客が親しい人でしたら、その人の氣持に合つた花を考へておけば、お客はどんなによろこぶことでせうか。食卓の花を選ぶときは少し條件がありますが、それは半透明の花で水々しいものに限ります。ゴツ〳〵した感じのものや、堅い感じのものは味覺をそゝりません。半透明といふのは

新鮮さを 意味します今ならヤグルマソウ、サユリ、ヒメユリ、ササユリ、チユーリツプ、マツヨヒグサ、ウツギ、ミヤマヨメナ、シラン、グロキシニアセイヤウマツムシソウ、ツツジアヤメ等で、必ずしも高價な花や珍花を必要としません。ただし有毒植物だけは避けたいのです。洋食のテーブルによく使はれる野芋（カイウ）などは强い毒をもつてゐるのです。キンポウゲなどもむろんいけません。

手入れが悪いと 箪笥が狂ふ 殊に雨期！注意なさい

梅雨時にはよく手入れをしないと、家具にすぐ狂ひを生じます、殊になにも塗つてない

白木の 桐の箪笥などは、直ぐにふくらんで抽斗が固くなつたり、ピッタリと中に入らなくなつたりします、白木の桐の箪笥をなるべく狂はさないやうにするには、時々乾いた綿ネルで、匣のまはりを拭いて、絶えず水分を取るやうに心懸けると共に、その表面をよくこすつて氣孔を塞いでしまふことが肝腎です又、箪笥の抽斗はいつも必ずキチンとしめておく習慣を作ることは整頓の上からばかりでなく箪笥のためにも

肝要な ことで抽斗が食み出てゐると、食み出た部分が濕つた空氣のためにふくらんで來てキチンと納まらなくなります、かういふ場合には、よく乾いた布で拭いてから、遠火で乾して匣に入れてみ、それでも完全にしまらない場合には、秋の乾燥期まで待つより仕方がありません、梅雨時に箪笥の工合が悪いからといつて

無闇に 職人をよんで削り取らせてはいけません、削りとつておくと冬になつて抽斗がガタ〳〵にゆるくなり隙が出來て困ることがあります、箪笥の具合を直すにはお買ひになつてから一度冬を通してみて、その上でその調子や具合を直すことが最も賢明な遣り方です、平常でも箪笥は土藏とか洋館とかの濕ける場所へ置かないで、成るべく風通しのよい部屋におく必要があります

健康相談

三歳の兒、食慾不振 適度な食量は？

（問）三歳の男兒で御座います、發育も普通ですし別に是れと云つて病氣らしい所はありませんがどうも食慾がありません食事は小さな「にぎりずし」位を一日二三回與へて居りますがそれも好んでは食べません、御菜は卵子等を好んで食べますが其他魚の小切や野菜類は殆ど食べません菜養が不足すると悪いと思ひましてミルクを溶いて少しづゝ呑ませて居りますが、三歳位の兒に適當な御飯や御菜の量はどの位でせうか紙上に御答願ひます（洋子）

（答）小兒に於ても又大人に於ても食慾不振と云ふ事は體の何所かに何か故障のある證據となります、それ故先づ貴女のお子供さんも一應専門醫の御診察を御うけになられた方が良いと思ひます併し小兒の食慾不振の原因の中體の何所にも障碍を認めずして其原因が間食にある事が屢々でありますので之は余程注意せねばならない事であります、貴女の訴へでは發育も普通であり別に之と云ふ悪い點も認めないとの事でありますが、一方貴女のお子供さんの食餌量を考へて見ますと一日の食餌量が僅かに小さな「ニギリズシ」三箇であります、併し此の僅かな食餌量で普通の發育をとげて居るとは一寸素人考へでも不思議に思はれると思ひます、恐らく此の外多量の間食を與へて居られるのではないかと思はれます、此の多量の間食が食慾不振の原因となつてはいないでせうか、若し心當りがありますならば斷然間食を止め三度の食事を喜んで攝らせるやうに努力して戴きたいと思ひます、

現今一般家庭で間食と云ふものを三度の食事同樣重要視すぎて居る樣に考へられます、大體間食の必要な時期は離乳期から滿二歳位であります、なんとなれば此の時期には一度に大量のものを與へるよりは寧ろ少量宛然も食餌の種目を多く與へることが合理的であると思ひますから此の時期の間食は必ずしも有害無益とは考へられないのであります從つて比較的榮養素の多い消化し易いもの例へば「ビスケット」「ウエファース」の如きものを此の時期に間食として少量を與へる事は必要と思ひます併し最早三歳にもなつた小兒では一日三回の食餌を充分に攝る場合は何等間食を必要としないのであります、併し現今の悪習慣として小兒時代を通じて間食を與へられてゐる上主として間食と云へば甘い菓子類が主でありますしかも此の時代には飽食したがるものでありまして、其の結果遂には三度の食事を喜ばなくなるのであります、要するに間食と云ふものは離乳期から二歳頃までは有る程度までは必要ですが、之以後は有害無益なものと考へて良いと思ひます、殊に間食が食慾不振の原因である事が分れば直ぐ止めた方が良いと思ひますが此の年齢ともなれば常識にはずれない所の量を充分に與へて良いと思ひます。（回答者中央通保健所小兒科部長醫學博士齋藤五彦）

ビールミカン箱を利用して (葉)(牡)(丹)を植ゐる 新潟中村農事研究所で苗配布

新潟縣中魚沼郡水澤村、財團法人村山農事研究所では新品種で珍らしい「切れ葉々ぼたん」苗五本を五十錢、大輪咲朝顔苗二十本を五十錢で配布する希望者は同研究所の振替口座「大連五八二九番」へ拂込むがよい。

▼…お正月の床飾りとしてなくてならぬ葉ぼたんは店頭や事務室又はカフエー料理店のテーブルの上に置いて上品な裝飾品です

▼…種類も二三種ありますが大阪邊で歡迎されてゐるのは白色のものです。最近新品種として出た「切れ葉ぼたん」は珍らしいもので葉が切れてゐるし色彩も赤キレイです

▼…作り方としては普通の甘藍を作るやうにします、最初苗を養成して露地へ植込み晩秋葉の色が出て來た頃鉢に移します。都會で空地のない場合にはビールやミカン箱を利用しても容易につくれます

涼味溢れる 夏の髪型

負ふた子に髪なぶられるその女の昔から、夏の女性の亂髪は見た目に余り涼しいものではありません、涼味溢るゝ中に一抹の清新な

現代味 を盛つた洋服にも和服にも向くといふ夏向の髪の結方を御紹介しますと！パーマネントはかゝつてゐてもよし又なしでもよろしいが髪毛は頸から一寸か二寸くらゐの長さが適當です、先づ前は分け目を夏らしく深くとつて七三に分け、七の方の前髪を二寸くらゐ、深さ一寸ばかりとつて短く切り、上向きに二段カールします、そのままカールの形で置いてもよし、とかしてバサ〳〵に盛上らしても面白うございます。後のウエーブはあつさり二段か三段くらゐつけ、外側へ髪をとかしつけて、殘つた毛を耳の上からグル〳〵ッと内側にまきこみ、ピンでとめて生えぎはのやはらかい面白い線を露にします眞うしろの一、二寸の毛もグル〳〵まきこんで、左の耳から右の耳まで黒髪の

（カール） で半輪を描けば出來上りです、パーマネントのかゝつた髪はセットをして余分の毛を太いピンでとめておけばよろしいので、開放的な夏の氣分にしつくりするやう技巧は簡單でしかも輕快な動的な形をえらび、生えぎはを極度に生かして、明朗な中に女の持つよさを强調しようとしたものです。

連載漫畫 傘屋のやん公ちやん 西ひさし

ナンキンノヒカウジヨヲケンブツシテコヨウ
キミシナジンアルカ？
キミシナジンアルカ？
！
ヤン吉カラテガミガキタゾ
ハハアナルホドケフハアカイケノシナヘイヲミマシタ…

新鮮な魚の見方け方

▲外見上は活々として鮮麗なもので鱗附きよく外傷等のないもの

▲部分的に見て、眼が活々として鰓が淡紅色または紅色で肉に彈力があり、悪臭のないもの

▲切身の場合には、肉身の切口が鮮麗で黒味を呈してゐないのが良い

防水した夏着の良否

◇…近頃では一寸した雨や汗のしみ、または縮みを防ぐために防水加工をした夏着が相當重寶がられて來ましたが、この加工にも良否があります

◇…唾をつけて擦つてみて唾が浸み込むのが加工が惡く反對にしみこまずに玉のやうに殘るのが優良なものですからよく鑑別して買ふことです。

ラヂオ けふの番組

［M・T・C・Y 新京放送局 十七日 木曜日］

朝
六、二五ニユース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇初等滿洲語講座 秩父固太郎（大連）
七、一五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操（東京）
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（大連）
一〇、〇〇家庭講座 婦人と美術 南滿洲工業専門學校講師 平島信
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況

晝
一一、三五經濟市況（大連・新京）
一一、四〇經濟市況（大連）（東京）
一一、五九時報（東京）
一二、〇〇一晝の演藝 ハワイアン・セレナーダス ハワイ音樂（奉天）
編曲、指揮 周東勇
一、サモアの愛の歌
二、ブルー・ハワイ
三、ヒアロハノカウイキ
四、キング。セレナーデ
五、島の歌
六、ヘロケ
七、ナモクオ・ハワイ
八、ハノハノ・ハワイ
〇、三〇ニユース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニユース（東京）
氣象通報・ニユース（新京）
五、二〇ニユース（鮮語）
趣味講演 映畫について（鮮語）

夜
六、〇〇子供の時間 お話 どうして出來たか（一）李台雨 ピラミッドとスフインクス 大阪童話教育研究會（大阪）
六、二〇コドモの新聞 村岡花子（東京）
六、二五西洋音樂講座（十八）大塚淳
七、〇〇ニユース・告知事項・番組（東京）
七、三〇特別講演（新京）
豫告 台灣總督府總務長官 森岡二朗 =演題未定=（台北）
七、四〇（上海）台灣の夕 =未定=（東京）=日比谷公會堂より中繼=
八、〇〇新日本音樂
一、瑞竹の歌 尺八 吉田晴風 同 林阿發 箏 吉田恭子 同 乾早紀子
二、春の海 箏 宮城道雄 尺八 吉田晴風
八、一五講談出世車 大島伯鶴
八、四五歌謠曲 松原操
伴奏 コロムビア管絃樂團 指揮 仁木他喜雄
一、台灣防衛の歌
二、台南州青年歌
三、命がけ
四、台灣よいとこ
九、〇〇時事解説（東京）
九、二九時報・ニユース・ニユース解説 =未定=（東京）
一〇、二〇ニユース再放送 氣象通報・ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー 小澤・田中（晝）上森・荒井（夜）

幼年倶樂部（七月特大號）

▲幼年倶樂部七月號は附錄を三つ、本誌内容には大勉强を加へた特大號である。ソロ〳〵夏季休暇（夏の訓練シーズンの意）の節觸れともなつて興味深い讀物が澤山あり子供が讀書に親しむには非常に好適の内容を示してゐる。

▲加藤武雄、サトウ・ハチロウ兩氏が相變らず活躍を擅まゝにしてゐる外、柳原燁子さんの繪物語なども心を惹かれる、其他のところでは「二人の大力坊」千葉省三「鏡の行方」野村胡堂「日本男兒」高垣眸「狂つたライオン」野村愛正など。

▲低學年兒童のための「ヤサシイオハナシ」「ものしり學校」はこの雜誌の最も優れた企劃に屬するものだがこの種の讀物がだん〳〵跡を絶ちつゝある時せめてこの雜誌程の有力誌にはいつまでも續けさせたい。

▲附錄三つといふ豪華陣中で「繪ときもの」も材料の豐富なのがよい「昔と今、のりものくらべ」など學習用にも結構である。やはり「海の博覽會」が最もすぐれてゐる、娯樂に或は興味本位では「コロスケタンテイ」の漫畫本「幼倶カメラ」の組立玩具も有効であることといふ迄もない

學藝

殘花曲（九）
—慈愛之花—
原作、脚色　鄭嵐

速やかに溶明。

警官にしばられて連れて行かれるスリの親分の後には、ぞろぞろと流浪兒達がついて行く。

地！麟！その他流浪兒十四、五人、笑つてゐる顏、面白さうにあざけつてゐる顏、悲しんでゐる顏。街の噪音のなかから、突如、

—麟！俺だ！

笑つてゐる曹守正。林檎をうまさうに噛りながら、

—皆んな來い！林檎をやらう！

林檎を貰ひに行く、可憐な十一、二才の少女、その他二人の流浪兒。

麟は行くか、行かないか、果して逃げるか！

貰つてうまさうに喰つてゐる仲間の流浪兒を見て、また四五人守正の傍に行く流浪兒。

噛つてゐる流浪兒、こんどは菓子を、そばにゐた野良犬に與へてゐる守正。喰つてゐる野良犬。

麟や地　は、守正の傍に行かないか。

林檎と菓子を兩手に、急がしそうに喰つてゐる流浪兒の一人が、

—親分が行つてしまへば、俺達は何處で寢るんだい！

彼方に引かれて行く親分。

—俺のうちへ來るんだ。いやなら、今夜一晩、お前親分の家で、俺も一緒に寢よう

—へえ、先生、お、俺達の所で寢れるかい？

—さあ行かう、そうだ、君達の所へ行かう！

—偉えーな、先生は、警……

サツ、犬ぢやねえんだろ！

—こゝに犬はゐるけれど、俺は君達の云ふ犬ぢやねーえんだ！

鼻をくんくんならしてゐる野良犬。

—〃地〃の兄貴、行かうじやねえか、麟！

麟が、全く今まで濟まなかつたと云はないばかりに、守正の傍に驅けよつて、守正に抱きついて泣き出す。

〃地〃は、今度も、これは俺のお禮のしるしですと云ふばかりに、曲藝をやり出す。そして、面白おかしくやつたが、最後にどしん—と、尻もちをついて

—こ、これでまけといて呉れやー！

わつと笑ひながら歩いて行く流浪兒達と守正。

ゆるやかに溶暗。

×　×　×

溶明。

龍銳の食堂では、紅蓮と曼娜を左右に置いて、龍銳が、酒盛りを始めてゐる、然し、龍銳はもうひどく醉つてゐる。

—さあ、曼娜！飲め、わしがついでやる。飲め！

—ね、旦那、わたしには、歌ばつかり唄はして置いて、曼娜にばつかり、飲め！飲め！、わたしにも頂戴よ！

—紅！お前は、今晩はお客ぢやねえーぞ、お相伴ぢや、さあ穴を歌つて呉れ！なあ曼、お前はおとなしい奴ぢや、杯を押しつける龍銳に、曼娜がたまりかねて、

—いやです、私は飲めないんです。酒飲みは、私は嫌ひです。

—ふ、ふゝん、酒飲みは嫌ひか、ふ、ふゝん、ぢや、遊ぼう。

—今晩は、愛茹姐さんの病氣がとても悪いんです、私に看病をさして下さい、お願ひです龍旦那！

—何、愛茹がなんぢや、愛茹の尼は、假病ばかりつかつてやがつて、

舊劇のうたひをやつてゐた紅蓮が、

—ね、旦那！曼娜をやつておやりなさいよ、愛茹は淋しがつてゐますから、

—何んぢやと、おい陸！愛茹を呼べ！何が病ぢや、愛茹を連れてこい！さあ、酒ぢや、

—ふん、旦那！わたしは邪魔でしよう、ふん、あつちへ行つてやるよ、小娘の戀の道まで邪魔したくないからね、

陸が、愛茹を呼びに部屋を出る、そのあとから、怒つた紅蓮が出て行く。

この時とばかりに、龍銳が曼娜にからみつく、

—いや、いやです、誰か來て！

押し倒ほそうとする龍銳、もがく曼娜！

陸が愛茹の部屋に入ると、愛茹が、血を吐いて倒れてゐる

恐怖に脚をとられた陸が、びつくりしながら出て行く。

ぐつと、曼娜を押し倒してゐる龍銳の後から、陸が、

—た、た大變です、愛茹さんが、死、死んでゐます、

邪魔の入つたのに怒つた龍銳が、立ち上りながら、急に愛茹が死んだと云ふことを思ひ出した樣に、

—醫者を呼んでやれ、醫者を！そして奧さんに云つて來い。

曼娜がぐつたりとよろけそうに立ち上り魂を失つた女の樣に、愛茹の部屋に行く。

妹と二人で撮つた寫眞を固く握りしめ乍ら吐血してゐる愛茹、愛茹は死んでなかつたがその青白い面には、既にこの世の人とも思へない、死相がたゞよつてゐる。

傍にゐた第一夫人の玉梅が、崩れそうに入つて來た曼娜をしつかり抱きしめながら、

—曼、貴女は、貴女も病氣でせう、早くおやすみなさい

—いいえ、奧さん、私は病氣でも何んでもありません。

はつは、と息をはづませてゐる愛茹。

—曼娜や、貴女はまだ若いのです。汚れた女でよしんばあつても、曼娜や、貴女には未だ輝やかしい光明が、貴女の人生には殘つてゐます。それにすると愛茹は、愛茹は氣の毒な女でした。主人が妓館から身受けした時は、既にもう、とりかへしのつかない病におかされてゐました。私はたゞ、此の家で愛茹を安靜に置いてやるより仕方がなかつたのです。愛茹は、可哀そうに、病氣が益々つのつてゐたのです。然し、愛茹や、貴女は、私が常日頃から云つてゐた樣に、死ねば貴女の親元にゆけるのです。佛陀は貴女の罪障を一切許します。そして正しく生きて行つた人々と同じ樣に、あの世ではみな佛陀の涅槃に於て、同じ慈愛の子として育つのです。だが曼娜、貴女の人生はこれからです。貴女の心は未だ決して汚れてゐないのです。

妹と愛茹の寫眞が、曼娜と麟の寫眞にダブる。

—あ、麟！麟！お前は、いま何處に！

—よしんば汚れた女でも、貴女は、貴女のその若さを以てすれば、その汚れた身體は清められるのです。泥沼に咲く蓮の花を御覽なさい慈愛の甘露は、朝なあさなあの泥によごれた蓮の花を美しく、氣高く清めるではありませんか……

うなずいてゐる愛茹と、泣いてゐる曼娜。

—さあ曼娜や貴女の道を新しく拓くのです。

泣いてゐる曼娜に、いつか村に來た指導者曹守正が云つた言葉。

—困つたことがあつたら、協和會の問事處に來なさい。

珊瑚のかんざしをふみにじつて立ち上る曼娜！見送る玉梅と愛茹！

都會の闇に出た曼娜！街頭をまつしぐらに歩いて行く曼娜！

速やかに溶暗。

草花に疲るる
松尾大大

蛇が白い腹を見せて大陸の陽は落つる
○
草花を蝿が舐めつゝ夜となる
○
叱かられた娘は草花に頰ずりて淋しく
○
鈴蘭の鈴の花ゆれても蝿は動かぬ
○
仲の良い姉妹達に草の花が咲く
○
草花の鉢窓に並べて世間並に生活
○
草花机に活けて我靜かなれば匂ひくる
○
草花の鉢置きかへて日日家明かなり
○
草花摘み散らして子供等機嫌よし
○
妻を怒鳴れば草花摘む子が逃げる
○
そういふな草花むしらせてやれ
○
大陸の夕饍に見入つて草花をかゝへて居る
○
幼子を歩かせて公園の草花に疲るる

奇怪な評論家
—紙友男氏の「滿洲文學の修養」について—

大新京日報六月十四日學藝欄の「吸取紙」は上記のやうな一文を載せてゐる。

それを讀むと、先づ「滿洲では文學のジャンルが確立されてゐない」といふのである。これは甚だをかしい文句である。滿洲では小說らしい小說がない、詩らしい詩がないとでも言ふのか。どうも紙友男先生、「ジャンル」といふ言葉の意味を知りもせずに使つてゐるのではないかと思ふ外はないのである。

ところで紙氏によれば「それは文學者の意力が缺けてゐるからといふ見方もあるが、政治性を文學の中に持ち込まうとしてみな失敗してゐるといふのが重要原因であらう」といふのである。一體、文學のジャンルと政治性との間にどんな必然的關係があるのか。大體、ジャンルについての理解があやしいのだから、政治性云々も何を言つてゐるつもりなのか甚だ明瞭を缺いてゐるのである。

そして氏の見透しと結論は「そんな政治性を持ち込まうとしても當分成功する見込みはない、宜しく文學者は暫らく休憩したらよからう」といふのである。前半は先づいゝとして、それが表題の「修養」だとでも言ふのか。そしてそれとして、「文學休戰論」の提唱はおよそ文學の徒を侮蔑した言ひ方であらう。文學をサラリーマンの高尚な趣味とでも考へる素朴な世俗論でなければ、甚だ有害な消極主義である。一體、氏は滿洲文學を發展させやうとして論評の筆を執つてゐるのかどうかを疑ひたくなる。

誰やらが「文學の特等席」とかいふ評語を奉つてゐたが、全くこんな「特等席批評」は御免蒙りたい。默殺した方がいいとも思つたが、ます〱のさばられては氣持良くないので一寸言つて置くことにした。匿名評論大いに結構、だが生半かな語彙を使つてあれこれの傾向をざつぱに論ずるより、一つ一つの具體的なものについて批判する方が讀者のためになるといふものだ。大學豫科生程度の生硬なポレミックの手習ひなどはそこいらの同人雜誌ででもやつた方がいいのである。（立花楊三）

馬そして姑娘（下）
奧一

葬儀に日本人が參列したのはこの村初めてだと云ふので大變なものだつた。

燒香、禮拜總て日本式にやるのがとても珍らしいらしく引取つてから奧の間で飯を食ふのでさへ見物人が、入口と云はず窓と云はず鈴成りの有樣だつた。

一昨年次男が畑見廻り中匪賊に殺された。三男は中學校へ行つてゐたが、高粱が實る頃になると、道中が危いので私方から通學してゐた。

この三月中學を卒業して現在は私の家の居候である。「兄さん、兄さん」と私を呼ぶし、妹達には「イモウト、何々をしなさい」と命じたりしてゐる。實際兄貴の家だ位に思つてゐるのであらう。

時々田舍に歸るが、二三日すると「只今歸りました」とやつて來る。

娘が肺病で困つてゐた。大變綺麗な娘で、佐和山がこの娘の事を二三度書いてゐた。

彼の言葉を借りると。

〃全く鄙には稀な、いや田舍におくのが惜しい存在である

私は本當の滿洲的な美人を彼女によつて初めて發見した〃といふ娘である。

それが肺病で全く窶れ、見る影もなくなつて、よく醫者の歸りなど私の家に立寄つたものだつた。

私は氣が向くと遊びに行つて一晩でも二晩でも泊つて來る事にしてゐる。

昨年の中秋節にはパイチュー（白酒）に醉ひながら一晩中池の畔で月を眺めてゐた。

滿々と湛へた池の水を畑に引く治水工事の最中だつた。

新京が大きくなつて二道河子にも隨分家が建つた。縣道も出來た。この部落から二道河子の端れまで僅かに五丁の距離になつた。いづれこゝら邊まで家が續くんじやないだらうか。

數日前、五月節に三男が家で待つてゐる筈だからと云ふので私は川柳の勝美君と三人で行つた。

治水工事がすつかり出來上つて池は半分以上干上つて畑になつてゐた。

家の前の二かゝへ位もあつた楊は全部切り倒されて以前の俤のないのが何より淋しかつた。皆んなで歡待してくれた。

日本酒を一升用意してゐてくれてゐたのも嬉しい事だつた。

子供達は皆學校へ行つてるので或程度まで日本語が通じる。

飲み、食ひ、歡談數刻。馬を引き出した。

どれも荒く比較的柔順なのは一頭だけだと云ふので勝美君が乘つた。

裸馬である。パイチューが幾らか入つてゐたのと馴れない爲見事振り落され、服を泥だらけにした。

大騷ぎで洋服の丸洗ひ、小さい支那服を着せられて勝美君シヨゲ切つてゐた。

さあ酒の飲み直しだ。と云ふので又酒盛りが始つた。

私は勝美君の爲に一首獻上した。

パイチューや
　馬から落ちぬ日はうらゝ
春の日や
　ヨパライ嫌ぢやと馬は云ひ
（ヨパライは醉つ拂ひ也）

娘が元氣になつてゐた。

あの忌はしい病で見る影もなくなつてゐた娘が、すつかり好くなつて、血色もよく非常に元氣に、朗らかになつてゐるのが嬉しい事だつた。

親爺は日本酒は氣沒有だから不行だと云つて白酒ばかり飲んでゐる。

三男は白酒より日本酒の方がうまいと云ひ、油つこくない兄さんの家の日本料理がいゝと云ふ。

長男は何等教育なく毎日默々と畑へ出、次男は匪賊に殺され、三男は中學を出て日本人の家に居て日本語をしやべり日本の風俗習慣がいゝと云ふ。官吏志望、四男は高等小學校で、來春出ると商家へ見習ひに行くと云ふ。いづれは商人になるのであらう。

私はこれらを見ると大地の王龍とその息子達を思ひ出す。

秋の穫り入れ頃、一週間位泊り込んで靜かに彼等の生活と小作人達の生活を見てゐると何か一寸まとまつた農村小說が出來るのじやなからうか。

石油ランプがヂリ〱音を立て燃え續けてゐる。快よい酒の醉ひに私はいつしか深い睡りに落ちて行くのであつた。

リアリズムについて（四）
胡風

この疑問を解決しやうとして、私はその原因を探つた。それは彼が前に引用したあの思想家の語句を誤解してゐるからの事だつた。

「それぞれの人物がみな典型であり、同時に全く特定の個性——この人なのである」私は前にこゝにいふ「特定の個性——この人」とは群體の特徵が個性化された後の人物について言つたものであると說いた、だからこそ同時に典型であり得るのだ、これは更に少し說明を加へる必要がある。

これは一人の女流作家ミナカウツビイに宛てた手紙に言はれたものなのだ。何のためにさう言つたのかと言へば、彼女の作品「舊きものと新しきもの」の中に少しも「特定の個性」に成つてゐない人物がゐるからなのだ、彼女は彼を至善至美の人として描き「理想化」した、現實の人物が持つ複雜な矛盾を含んだ要素の面貌を失はせた、これはいはゆる「個性が原則の中に解消した」のである、彼の言ふ「特定の個性——この人」といふのはこれははつきりとかゝる個性化のない「個性が原則の中に解消した」人物を指してゐるのだ、同じく「事態と行動から自然と流れ出た」傾向性でないのを指してゐるのだ。私がさきの文章で『類型』に對して批判したのもこれがために外ならなかつた。

だが周揚氏はこの言葉を根據として典型の普遍性といふ一側面に反對してゐるのである、すなはち阿Qの「特殊とは彼の代表する農民以外の人物に對して言ふのではなく、彼が代表する農民中に於いても一個の特殊な存在であることを言ふ」といふこの誤解は小さなものではない、かの思想家が要求したのは群體の特徵の個性化である、周揚氏が要求する（少くとも無意識的に）のは、群體の特徵のない「獨特の性格」或ひは「特殊な存在」である—彼は「阿Qは眞に阿Qである、所謂この人である」と言ふ、そして阿Qの中に群體の特徵が個性化されてゐるといふことを言はない、そして阿Qが彼の代表する農民中に在つても一個の「特殊な存在」であることを强調する、これを「修正」と言ふのもよからう、だが私は周揚氏の意識的な「修正」を認めやうとは思はない。

だが他方に於いて、典型は一つの群體の中にある本質的な共通の特徵によつてつくられるものである。典型は或る一群體に共通な特徵を有してゐる、これはもう常識である。また周揚氏が好んで引用するゴオルキーも常に言つてゐる所である、彼はこの事をも考ふべきだつたのだ、あの思想家の言葉を誤解しそれで困つて兩方が立たなくなり、收拾すべからざる混亂に陷つてゐるのである。

ペン放送室

古長敏明デビス・カップ戰ならぬ酒杯戰を得意とすることはすでに知られてゐるところ▼この間この强豪に試合を申し込だのに竹田讓がある、宵のうちから始めて兩將ねばること午前三時に及んだが、遂に竹田「參つた」と言つて兜を脫いだといふ、竹田讓が「負けた讓る」と言つたんである▼「誰か强いの來てやつつけてくれよ」これは近所に居る江草茂のS・O・Sである

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲行政（六月號）新井練三「高物價の動向と國民生活の展望」山本勝男「滿洲の物價情勢」金澤覺太郎「ナチ獨逸の宣傳」古本俊夫「蒙古の出稼子に就いて」今村久米子「季節と子供」今村榮治「同行者」島田紺「陰徼」等を盛る（新京興安大路一ノ一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△月刊滿洲（六月號）金子定一「鄭・蔣の死生と大陸の維新」數氏「思出を語る」松村少佐「思出すまゝに」石敢當「一味樓雜記」天野光太郎「幸運の花瓶」その他各種の讀み物を載せてゐる（新京榮智胡同六〇一、月刊滿洲社、四十錢）

△農業と機械（六月一日號）（東京市本所區石原町一ノ二七、農業と機械社、二十錢）

△昭和寫眞時報（六月號）（東京市京橋區銀座三丁目二、昭和寫眞時報社、十錢）

△天津から南京へ　津浦鐵道、その支線に沿ふ諸土地についての案內書、多くの寫眞がある（奉天市大和區住吉町五、ジャパン・ツーリスト・ビューロー、十錢）

△全國農村工業彙報（六月號）（東京市本所區橫網町十六ノ十一、全國農村工業品販賣所、十錢）

△精軍（一八六號）「徐州陷落蔣政權滅亡」その他の記事あり（治安部調査課）

△發明の滿洲（六月號）宮溪秋夫「日滿商標法の差異の概要」松浦進「今明日のバルブ問題」その他發明に關する諸記事を盛る（新京特別市大同大街康德會館內、滿洲發明協會、四十錢）

△支那事變國債ラヂオドラマ集　さきに大藏省で募集した掲題ラヂオドラマ入選外五篇を印刷に附したもの（大藏省理財局）

△滿洲良男（第十號）「立ち上つた戰時內閣」その他內外のニュース、解說記事等（關東軍司令部、六ケ月五十錢）

△政治經濟時報（六月一日號）（東京市麴町區內幸町二ノ二、政治經濟時報社）

△燃料國策研究會々報（東京市麴町區內幸町二ノ八、燃料國策研究會）

御老人の爲に

御老人の唾液と健康に就て

御老人の身体には含水炭素といふ榮養素が缺乏しがちであります

●家族のお方も左記御一讀のうへ御注意してあげて下さい

含水炭素は主として精力（エネルギー）となる榮養素でありますが、これには種々の形のものがありまして、その中の一つに澱粉といふのがあります。澱粉は、私共の主食——米、麥、パン等に多く含まれてをります。ところで、御老人はこれらの食物を若い者と同量にお攝りになつても、その中の澱粉を若い者のやうに充分に身体の爲に役立てることは困難なのであります。何故かといへば、私共の唾液中にはプチアリンといふ酵素が含まれてゐて、これが澱粉を糖化（消化）する役目をいたしますが、このプチアリンが御老人の唾液中には少いのであります。或る學者の調べたところによりますと常時の唾液一竰中のプチアリン含有量は、

老人では〇・三〇三單位　青年では一〇・一五單位

といふことであります。このやうな理由で、御老人は、榮養上、含水炭素の缺乏を來し易いのでありまして、この狀態がひどくなり、他の榮養素（脂肪等）との均衡が著しく破れた場合には、遂に病氣を起すこともあるのですが、たとひ大した病氣にならないまでも、日一日と精力は不足し、老衰へ老衰へと追ひたてられることは事實であります。

そこで、これを補ふべくおすゝめしたいのは、食前又は食後に良質葡萄酒——赤玉ポートワインをお飲みになることであります。赤玉ポートワインは唾液の分泌を促す等の働きもありますが、御老人にとつて最も重寶なことは、その成分中の葡萄糖と果糖とは含水炭素に屬する榮養素でありまして、而もこれは含水炭素中、最も優秀純粹な形のもので、攝取すれば、プチアリンの作用を必要とせず、且つその他の消化作用をまつまでもなく、直ちに腸から吸收されて精力となるといふことであります。謂はゞ、これは既に消化ずみのものといつてよく、其儘すぐ役立つ榮養素なのであります。

老ひて益々かくしやくたらんには、ぜひかうした榮養素に富む赤玉ポートワインを補助食品として御愛用下さる樣お願ひいたします。

美味 滋養 葡萄酒

赤玉ポートワイン

第四回 京吉マラソン大會

主催　新京日日新聞社　盛京時報社　滿洲陸上競技協會

全滿の聲援沸騰し 白熱の戰機刻々

十八日首都に勢揃ひ 一路出發基地吉林へ

待望の京吉マラソンは目睫の間に迫り各地のメンバーも出揃ひ戰機全く熟し只號砲一發碧空に轟くの時を待つのみ、壯烈戰前の靜けさは秘策の檢討は不氣味な沈默を守つてゐる、古豪大連に挑む新進の力量頓に向上、勝敗全く豫測を許さず一大接戰が偲ばれファンの昂奮は最高潮に達してゐる

一大決戰に先だち出場各チームは十七、八兩日中に來京十八日午前十一時半より國都ホテルに監督主將會議を開き終つて新京神社にて優勝旗返還式を行ひそれぞれ出發地吉林に向ふ豫定である

なほ既報役員の外左記諸氏を追加した

▲總務　吉林鐵道局　萬澤文書科長　新京特別市土木科　武地諦　同土木科長　伊地和綱彥　吉林省土木出張所長　石塚寅二郎

▲審判員　吉林鐵道局總務科　岡田誠癸　同　秋田顯治　同營業科　有馬藤善　吉林驛　森福忠友　同　福田英雄

"影"

晝下りの街は明るい、白雲が空に浮かび夏の太陽が大地を照りつけて寒暖計の水銀柱を上昇させてゐるが、道行く女性のスマートな夏衣から清新な匂ひが微風にのつて流れてくる、唯道路にくつきり描かれた人とパラソルの影に暑さが一寸覗いてゐるだけだ

協和會 その企畫好し "教育者に與ふるの書" 日滿不可分の意義徹底

協和會中央本部では附屬地行政權の移讓、治外法權撤廢の國策趣旨を更に一層徹底せしめる爲、近く「全國教育者に與ふるの書」を發することゝなり目下宣傳科で起草中である、内容は主として日本人側の教育者を目標に置いたもので協和會のこれに對する本質的態度を明らかにし教育擔當者を通じて日滿兩國生徒兒童に眞の不可分一體關係を明確に認識把握せしめ様といふもので協和會が治廢後始めて日本人教育者に働きかける具體的な現れとして極めて注目せられてゐる

奉天の金相場 昂騰

高物價の波に乘り地金相場は漸騰歩調をたどつてゐるが、十六日の奉天市中値は十八圓買、廿圓賣と二、三日前に比べ二圓方昂騰し賣値はつひに廿圓臺にのしあげ、近來にない高値となつた、これは昨日の國立金鑛精錬廠買鑛規定の改正や五ケ年三億圓を目指す政府の産金政策に好感したのと最近金加工品の需要擡頭に對し市場品薄のためとみられてゐる

江戸總領事の追悼會 十九日妙心寺で

本年四月ハンブルグ總領事より天津總領事に榮轉の途中、ハンブルグ市郊外にて自動車事故のために逝去した滿洲文化建設の父江戸千太郎氏の遺骨は十八日懷しの故國に無言の歸朝をなし、郷里福井縣三方郡十村にて盛大なる葬儀が營まれる、新京でも滿日文化協會、坪上滿拓總裁共同主催にて十九日午後三時より新京妙心寺において追悼法要を營み故人の滿洲における功績を偲ぶことになつた、同氏は曾つて對支文化事業部第一課長時代に坪上現滿拓總裁の右腕として對支、對滿文化事業に盡力し、滿洲事變直後奉天國立圖書館、同博物館設立の功勞者であるのみならず、上海自然科學研究所、北京東方文化研究部を設立するなど對滿對支文化事業に不朽の足跡を殘した人である(寫眞は故江戸總領事)

滿洲文化伸展の温床 國立社會館設立の議 所有文化關係事業を包含

民生部社會司では曩に國立美術館、博物館の設立を計畫中であつたが更にこれ等演劇、文藝、繪畫、美術工藝品等の美術並に映畫、社會教育等の一切を國策の線に沿はしめ發展助長せしめんとする國立社會館の設立を計畫目下同社會科に於て立案研究を進めてゐる、同館設立後は民生部の補助機關として全滿文化、社會教育の統制、指導、連絡機關として積極的な活動をなす外、滿洲國美術展覽會場、文化關係の講演會場として利用し滿洲文化發展向上の中心的存在となつて發展途上にある滿洲文化の開拓に大いに力瘤を入れることゝなるものとみられてゐる

大倉男の篤志

來京中の大倉喜七郎男爵は十五日午前十一時關東軍司令部を訪問し恤兵金として金二萬圓を寄附したが恤兵金としては近來の大口寄附で軍當局ではこの誠意ある氏の行爲に感謝してゐる

忠靈顯彰會が 北安路町内會に感謝狀

北安路町内會では先般忠靈塔境内に國旗掲揚塔を寄附して各方面より感謝されてゐるが忠靈顯彰會では十五日同町内會長松島鑑氏に對し新京地方委員長小松原中將の手を通じて感謝狀を贈り謝意を表した

日本選手組合せ

【ウインブルドン十五日發國通】ウインブルドン國際庭球選手權大會は來る廿二日から七月二日まで同地において擧行されるが、日本デ杯選手の組合せは左の如く決定した

△シングルス一回戰　倉光 對 エルマー(スキス)　中野 對 メデシン(英國)

△ダブルス一回戰　安部民雄、ガンダードフー(英國)對クラーク(英國)ゴールドハム(英國)

倉光 對 ワトキンス(英國)　中野 對 ウエストン(英國)　安部、ウイルソン孃(英國)對バラダ(ユーゴ)、カイエス孃(英國)

プレンソーダ　Sei

北滿の移民地視察を終へて歸任した平島滿鐵新京支社長、北滿開發論を一くさりのべたあとで曰く▼千振郷の移民地を視たとき汽車から降りて現地に向ふ途中物凄い大雷雨にあつて大臣も隨行もみんなびしよぬれとなつた▼そのときふと思ひ出したことは僕が台灣で川村總督の下にゐたとき或る農村視察の際台灣名物のスコールでぐつしよりぬれたことがある、その折川村總督は「我を惱ます雨は民を喜ばす慈雨」といふ意味の一詩を賦して示されたものだ、農村の雨は千金にかへがたいものだよ……と

天氣と氣温　けふの天氣　南東の風晴　きのふの氣温　最高 二四度二　最低 一二度七

新倶遂に自滅 電業一路覇權へ 7A―1

新京野球リーグ戰電業對新京倶第三回戰は西公園球場で十六日午後四時四十分開戰　審判大辻(球)木村、岩瀬三輪(壘)四氏　新京先攻、新京倶は二回釘貫の左中間二壘打に始まり一點を先取したが回を重ねるに從つて新人太田原投手連日の投球に疲勞の色を見せ、しかも内野陣の脆弱な守備は遂に失策八を數へて自滅するに至つた、電業七A對一の成績を以て第三回戰を得て勝者となりこれで滿洲國、新京倶を退け制覇の途へと進む意氣で殘る對電々戰に臨むことになつた

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
電	0	0	0	2	3	2	0	0	A	7A
新	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

試合經過

▲一回(新)内山投飛、水島三邪、岩崎中飛▲(電)針原中飛、吉井遊越安打、杉田投邪吉井二封、宍戸投邪(兩軍0)

▲二回(新)釘貫左中間二壘打、鈴木中飛釘貫三進、吉江三前バンドに釘貫生還、加藤遊邪▲(電)大谷三振江藤三振、村井打者の時大四球捕逸してナットアウト谷一二間に挾殺されんとして遊失に二壘を得る、村井三振、緒方三邪(新1―電0)

▲三回(新)太田原捕邪飛、小幡遊邪、内山左越二壘打水島遊邪▲(電)内山二飛針原二遊間安打に出で吉井打者の時一二間に挾殺、吉井三振(兩軍0)

▲四回(新)岩崎一越安打に出で釘貫遊邪に併殺、鈴木三振▲(電)杉田二壘強襲安打、宍戸遊邪杉田二封、大谷遊越安打に宍戸一擧三進、三壘送球間に大谷も二進、江藤二越安打宍戸、大谷生還、村井打者の時江藤一二間に挾殺、村井三振(新0―電2)

▲五回(新)吉江遊邪失、加藤二飛、太田原遊邪吉江併殺▲(電)緒方四球、内山投邪は投手三壘暴投して兩者共生く、更に太田原投手二壘牽制惡投して緒方三進針原投邪内山二進、吉井三壘線を拔く安打に緒方生還内山三進、杉田打者の時吉井二盜、杉田右前安打内山吉井生還、宍戸四球、大谷中飛、杉田三進、江藤遊邪

▲六回(新)小幡投邪、内山中飛、水島投邪▲(電)村井四球に出で緒方投前バンドに二進、内山一邪失村井三進、針原打者の時内山一二間に挾殺されんとして吉江一壘手の二壘惡投に二壘を得て村井も生還(新京吉江退き高橋一壘となる)針原遊越二壘打内山生還、吉井投邪、杉田三振(新0―電3)

▲七回(新)岩崎中飛、釘貫左飛、鈴木右前安打、高橋四球、加藤二邪高橋二封▲(電)宍戸二飛、大谷、江藤一邪(兩軍0)

▲八回(新)太田原遊越安打小幡三振、内山二飛、小島代打齋藤右飛▲新京水島退き齋藤右翼となる(電)村井二邪失、緒方一邪飛、内山投前バンド村井二進、針原遊邪失村井三進、吉井中飛(兩軍0)

▲九回(新)岩崎左飛、針貫投邪、鈴木右飛(新0―電A)閉戰午後六時五十五分

◇二壘打　釘貫、内山(新)針原

◇併殺(緒方、大谷、宍戸)(緒方、大谷、宍戸)

(新京)		打	得	安	犠	盗	三	四	失
8	内山	4	0	1	0	0	0	0	0
9	水島	3	0	0	0	0	0	0	0
9	齋藤	1	0	0	0	0	0	0	0
2	岩崎	4	0	1	0	0	0	0	1
5	釘貫	4	1	1	0	0	0	0	0
7	鈴木	4	0	1	0	0	1	0	0
3	吉江	1	0	0	1	0	0	0	2
3	高橋	0	0	0	0	0	0	1	0
4	加藤	3	0	0	0	0	0	0	1
1	太田原	3	0	1	0	0	0	0	2
6	小幡	3	0	0	0	0	1	0	2
	計	30	1	5	1	0	2	1	8

(電業)		打	得	安	犠	盗	三	四	失
8	針原	5	0	2	0	0	0	0	0
2	吉井	5	1	2	0	1	1	0	0
5	杉田	4	0	2	0	0	1	0	0
3	宍戸	3	1	0	0	0	0	1	0
4	大谷	4	1	1	0	0	0	0	0
9	江藤	4	0	1	0	0	1	0	0
1	村井	3	1	0	0	0	2	1	0
9	緒方	2	1	0	1	0	0	1	1
7	内山	3	2	0	1	0	0	0	0
	計	33	7	8	2	1	5	3	1

此の非常時に「怠るとは不屆者」 點呼令狀交附不能者次の通り

來る七月二日より新京警備隊で擧行する首都警察廳管下本年度簡閲點呼の令狀は過般來それぞれ交付中であつたが左記二百二十名は令狀交付不能者で時局柄かゝる多數の所在不明者を見ることは名譽ある帝國の干城として時局を認識せざる事甚しきものと彼等の愛國心さへも疑はれるもので頗る遺憾とされ嚴重處罰の方針である、首都警察廳兵事股ではこれ等所在不明者に對して點呼期日までには是非參會せしめやうと目下捜査に最善の努力を拂つてゐるが、一般市民の協力をも要望されてゐる、所在判明の場合は直接右兵事股に通報せられたいと

▲簡閲點呼令狀 交付不能者名

河田秀雄、中森美喜、古野爲雄、若松耀志、小鹿國衛、江里口秀三、西原市次郎、佐野大二郎、田中重雄、告坂兼義、田尻勇次郎、坂井三男平、福山榮藏、高木潔、竹内昇、鈴木藤夫、岡本良太郎、小玉儀作、佐藤高五郎、安田義雄、永吉正水、鮫島伸弘、中村東二郎、豊嶋伊三郎、石井弘一、篠崎一郎、庄山清人、福田周一、井口建松、谷本文八、佐野安太郎、内田勘三郎、岩田君子、深野廣光、水谷茂、蔦西重雄、斧田龜之助、岡本貞雄、小平末市、高村良晴、石川孝、齋藤友意、塚田保夫、春名三郎、白井喜三治、小關喜一、辻本梅松、櫻木貞夫、中村富太郎、渡邊進、若松盛彥、吉田胡松、渡邊惣内、船越武十、横山正利、荒木正喜、林俊雄、石井崇三、大川晃、石坂誠一、岡原一夫、高田平八郎、高林善市、小山達夫、川上仁、宮田深、宮内孝、大迫英實、中富秀人、松崎記平、日下部長二郎、浦邊新次郎、佐藤吉春、山本親、牧村藤次、武井時雄、大津寛之、加藤茂助、竹田信之、林輔、山並一郎、副島藤吉、三田重雄、菅野善一郎、岩切咲男、奈良武智夫、谷口孝之助、菊地健一、石坂駿、岡孚、川崎一男、平野四十一、津志田孝、井手隆、高橋萬龜夫、片桐茂、木村滿雄、三原麿、松木直信、海老原四郎、増井清、佐伯歳男、日堂末男、矢野晃夫、米本求、田中初一、荒矢封、近藤五郎、梶川喬、前田正義、金子楠雄、大川滿男、宮澤泰次、田中啓三、安藤猛、中屋喜三郎、河野利男、天明勳、北川彌三郎、山口勝丸、佐藤武雄、太田益雄、松井三郎、原田益夫、外川秀夫、上田康一、瀬尾昇一、庄子富治、吉川兼一、大竹久次郎、船田嘉瑞、川端喜一、蘆澤宗雄、上村敬一、佐々木直次、坂元靜雄、戸田政次、田代襄、田中勝滋、芳尾耕三、落合宗治、中上常一、石橋今朝一、小長谷鐵二、荻原彌五郎、石川猪太郎、藤井義一、岩井英之、福田和利、蘆谷久雄、内田進、中出義一、藤井力、關口經一郎、高木三善、田中清、飯田豐作、鈴木猛、川崎彌平次、塚田昇、小森善盛、米倉三郎、中野政男、小林五助、河上房彌、田畑昌二、佐藤勝義、渡邊繁市、衣笠俊春、藤井清、昆野務、米澤勝比古、下赤賢一、荒木清作、太田春里、藤井外史、歳島義信、河村秀夫、吉田菊次郎、小田島賢三、小川武夫、玉ノ井光仁、小林星、上田長一、日下部太、鳥山光信、中屋幸助、稻垣時春、篠崎市太郎、芦原義夫、本久夫、石岡豐太郎、浅田勝市、徳田信、海老原勝四郎、藤沼庄一、前原常吉、宗屋政盛、猪狩謹一、村里惣三郎、細井利文、内田朝之助、長谷川重雄、奥田秀男、皆川義雄、高橋甲作、杉浦忠男、絲川徳樹、近藤銀三郎、藤後正二、中村進、今村義一、歳島正義、吉田秀信

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

(上映演)

中川雨之助

竹杖一郎畫

(二十五)

賭場

借て、親分の吉兵衛に會つてみると、噂で子分が褒てゐたやうに主角の取れた物柔らかな人物で、年の頃なら五十三四、色の白い、でつぷり肥つた、大家の親旦那といつても宜いやうな貫禄を備へた男だつた。

その吉兵衛、子分から長七郎の話を聞くと、

「うむさうか、それは飛んだお世話に預かつたものだ。シテ見りや先生は、手前たちに取つて命の恩人だ。粗相の無えやう御丁寧にお世話申さなくちやならねえ」と、一も二もなく賛成して、お客分として長七郎を待遇することになつた。

しかし、吉兵衛の内心を探つてみると、お客分といふよりは寧ろ用心棒として抱へて置きたかつたのかも知れない。

街道筋に繩張り持つて居る親分は、誰でも腕ッ節の强い用心棒がほしかつた。

甲州へ長七郎が飛込んで來たのは、吉兵衛に取つては開いた口に牡丹餅で、箱根の山での働きを聞くと、スッカリその腕前に惚れ込んでしまつた。

もつとも、旅から旅の渡り浪人とだけで、それが駿河大納言の若殿なぞとは、勿論夢にも知らなかつたのである。

ところが長七郎の方では、吉兵衛に、どんな考へが有らうが、無からうがそれには一向無頓着で、毎日あてがはれた奥の一ト間で食つて寢て遊んでばかりゐる。まことに退屈で仕様が無い。

といつて、生れてこの方、道樂といふことを御存知のない大名育ち、大手を振つて、威張り散らしてゐる。因果にしては親分讓りしい因果だ。

ところが或時、長七郎ぶらりと賭場へ顔を出した。博奕場といふものを、生れて初めて見たわけである。

吉兵衛の賭場では、その時、ちやうど博奕が盛つてゐた。

貸元の吉兵衛が正面の小高い處にドッカリと胡坐をかいて、板敷に長い茣蓙の敷いてあるいはゆる盆茣蓙の両脇にはズラリとお客が並んでゐる。無頼はもとより、その他商人、百姓、職人、坊主なぞ、お客は千差萬別で、それがみな、血眼になつて、中盆の振る賽の目を爭ひ、丁だ、半だと、やかましいことだ。

我利々々亡者の集まり、慾の熊鷹の摑み合、この世からなる貪慾地獄。浅ましい限りではあるが、しかし長七郎は、浅ましいなぞと輕蔑するよりも、寧ろ面白らしいのと面白いので、ニコ〳〵もので見物して居つた。

左側に駒札と、銀貨とを控へて貼つてゐる吉兵衛が、それを見て、

「先生、あなたも一つ、行つてみませんか」

と、笑ひながら聲をかけた。

「ウム、なか〳〵面白さうだ。一つ試みても宜いのう」

「お行んなさいまし。失禮ですがこれを差上げませう」

吉兵衛は、そばの駒札を長七郎に渡した。

薄い短册形の木札だから、長七郎不思議さうにひねくりながら、

「これは、何ぢや？」

「ハヽア、それが分らねえやうぢや、先生はまつたくの素人ですね。それは駒札といつて賭り金の代りなんですよ、この通り三種ありまして貫木といふのが一枚一貫目、金コマといふのが一枚一兩、タビゴマといふのが銅百文の規定になつてゐるんでございます」と吉兵衛ソロ〳〵博奕の講釋をはじめた。

信子さんが丈夫になつて肥る迄

1
マア、あなた迄もお瘦せになつてお顔色がよくないが、どうかなさいましたの。
エー　私此の頃足腰が冷えて、頭が重く、のぼせて時々眩暈がして、食事が進まないで困りますの。

2
今日は氣分はどうだつたね。
エー、麗らかいゝやうな氣が致しますの。それは良かつたまあ精々養生して早く丈夫になるんだね。本當に色々御心配ばかりかけてすみません。

3
足腰が冷えてのぼせや眩暈に惱み食事が進まないのですか、それなら滋養强壯劑の養命酒がよいと思ひます。
ハハー養命酒がよいですかね、では早速頂く事に致しませう。

4
養命酒を頂き始めてから血行がよくなつた爲か足腰が冷るの、頭が重いの、のぼせや眩暈に惱むのと云ふ事を忘れ、食事が味美く進んで仕事が出來るので何より嬉しい。

5
私が丈夫になつて肥りこんなに元氣になれたのは、養命酒の御蔭よ。全く驚いたね、僕も養命酒を飲むやうになつてから、頭がハッキリ輕くなり、根氣と體力が强くなつて迚も頑張りが利くやうになつたよ。

6
僕の家内が丈夫に肥つた養命酒なら、東京市澁谷區上通り四丁目　番地　養命酒本舗出張所へハガキを出すと誰にでも見本小瓶を無代で送つてくれるから、服ませて見給へ。